



iTERAN / AE

データ移行手順書

【第 1.9 版】

2024 年 03 月 04 日

富士通 Japan 株式会社

目次	
1.	はじめに..... 1
2.	事前確認（必ずご確認ください） 1
3.	データ移行作業の流れ 2
3-1.	補足..... 3
4.	iTERAN/AE のバージョン確認と最新化 【移行元 PC で操作】 4
4-1.	現在利用している iTERAN/AE のバージョン確認 4
4-2.	公開されている iTERAN/AE の最新バージョン確認..... 5
4-3.	バージョン比較..... 6
5.	iTERAN/AE に登録されているチェーンの確認 【移行元 PC で操作】 11
6.	iTERAN/AE から退避ファイルの出力 【移行元 PC で操作】 12
6-1.	退避／復元画面を開く..... 12
6-2.	退避ファイルを出力する 15
7.	退避ファイルを移行先 PC に移動 【移行元 PC → 移行先 PC で操作】 17
8.	移行先 PC に iTERAN/AE のセットアップ 【移行先 PC で操作】 18
8-1.	iTERAN/AE のインストール 18
8-2.	バージョンアップの実施..... 26
8-3.	パターンファイルの登録 26
9.	退避ファイルの復元 【移行先 PC で操作】 40
10.	データ移行結果の確認 【移行元 PC → 移行先 PC で操作】 45
10-1.	業務データの確認 45
10-2.	設定データの確認 58
10-3.	ファイル入出力パスが変更になる場合 58
11.	伝票用プリンタの設定 【移行先 PC で操作】 59
12.	移行元 PC の iTERAN/AE アンインストール 【移行元 PC で操作】 60

1. はじめに

本書は、iTERAN/AE を現在利用中の端末（PC）から別の PC にデータを引き継いだ形で移行するための手順書になります。

移行先 PC にデータを移動させる必要がない場合は当手順書をご利用頂く必要はございません。

移行元 PC と移行先 PC の 2 台で iTERAN/AE を利用した場合、データの不整合が起きてしまうため、

移行後は必ず移行先 PC でのみ iTERAN/AE を利用してください。

移行するデータのデータサイズによっては、**移行作業に数時間かかる場合があります。** iTERAN/AE を業務で利用しない時間帯に移行作業を行ってください。

※本書では **Windows10 および Microsoft Edge** の画面例を記載しています。Windows11 では動作が異なる場合があります。

2. 事前確認（必ずご確認ください）

iTERAN の動作環境は以下の通りです。移行先の PC が動作環境を満たしているかどうかご確認ください。

OS（基本ソフトウェア）	<ul style="list-style-type: none"> • Windows11（Home / Pro / Enterprise） • Windows10（Home / Pro / Enterprise） ※いずれのOSも日本語版のみをiTERAN/AEサポート対象とします。 ※各OSのサービスパックは必ず最新でご利用ください。 ※いずれのOSもMicrosoftのサポート期間が終了次第、iTERAN/AEサポートの対象外となります。
CPU/メモリ	各OSのシステム要件以上
ハードディスク	1GB以上の空き容量（取扱いデータ量により異なります）
ディスプレイ	1024×768ピクセルの画面表示が出来るもの
ネットワーク環境	インターネット環境（JX手順利用時） ※インターネット サービス プロバイダーとの契約や接続に関する料金および通信費用はお客様の負担になります
帳票出力用プリンタ ※1	レーザプリンタ（ピッキングリスト等の帳票を出力するためのプリンタ） ※複合機はサポートしておりません
その他	CDドライブ（パッケージインストールCD読込に必要）
必須ソフト	<ul style="list-style-type: none"> • Microsoft .NET Framework 3.5 (Microsoft社) 無償提供 • Microsoft .NET Framework 4.6 (Microsoft社)以上 無償提供 • Crystal Report Runtime for .NET パッケージにライセンス付与

※1 チェーンストア統一伝票等の複写式の用紙に印字する場合、別途ドットインパクトプリンタが必要です
 2016年9月27日時点での情報となります。機能追加等にてより高いスペックが必要になる場合もございます

また、iTERAN は基本的に**管理者権限で Windows にログオンしている状態**でしか正常動作しません。

iTERAN を利用する PC では**管理者権限で Windows にログオン**するようにしてください。

データ移行作業も管理者権限でログオンしたうえで行ってください。

諸事情により日常的に管理者権限でのログオンが難しい場合は**データ移行後に管理者権限不要設定を実施**することでユーザー権限での運用が可能になります。

管理者権限不要設定の方法につきましては 44 ページをご覧ください。

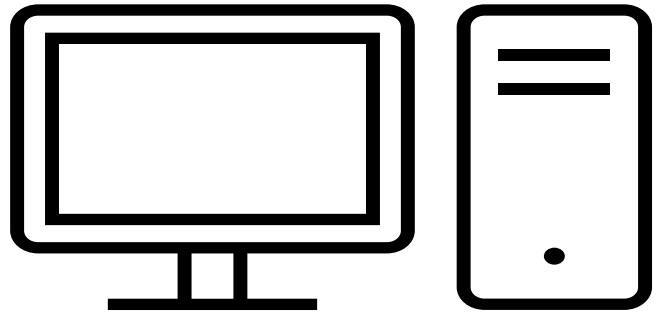
3. データ移行作業の流れ

移行元 PC と移行先 PC に最新バージョンの iTERAN/AE を準備した上でデータ移行（退避・復元）を行います。

移行元 PC



移行先 PC



★事前確認 ⇒ P1

① iTERAN/AE のバージョン確認と最新化 ⇒ P4

② 登録チェーンの確認 ⇒ P11

③ 退避ファイルの出力 ⇒ P12

④ 退避ファイルの移動 ⇒ P17

④ 退避ファイルの受け取り ⇒ P17

⑤ iTERAN/AE のインストール ⇒ P18

⑥ 退避ファイルの復元 ⇒ P40

⑦ データ移行結果の確認 ⇒ P45

⑧ 伝票用プリンタの設定 ⇒ P59

⑨ iTERAN/AE のアンインストール ⇒ P60

3-1. 補足

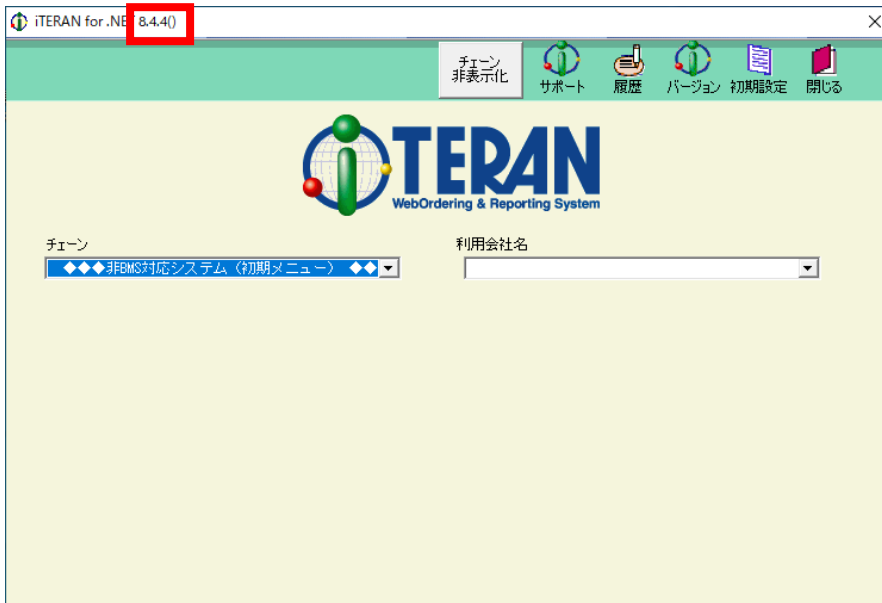
①バージョンの確認と最新化	<ul style="list-style-type: none"> ・確認結果が最新バージョンであった場合は「最新化」の必要なし ・下記手順を抜かすケースが多発しているため要注意 <ul style="list-style-type: none"> ・ダウンロードした ZIP ファイルのセキュリティブロックの解除 ・ダウンロードした ZIP ファイルの「解凍」
②登録チェーンの確認	<ul style="list-style-type: none"> ・iTERAN/AE の TOP 画面「チェーン」にて確認
③退避ファイルの出力	<ul style="list-style-type: none"> ・当ファイルに移行対象のデータが含まれています (設定情報、マスタデータ、業務データなど)
④退避ファイルの移動	<ul style="list-style-type: none"> ・移行元と移行先の PC 間がネットワークで接続されていない場合は USB メモリなどの記憶媒体が必要
④退避ファイルの受け取り	
⑤iTERAN/AE のインストール	<ul style="list-style-type: none"> ・下記手順を抜かすケースが多発しているため要注意 <ul style="list-style-type: none"> ・ダウンロードした ZIP ファイルのセキュリティブロックの解除 ・ダウンロードした ZIP ファイルの「解凍」
⑥退避ファイルの復元	<ul style="list-style-type: none"> ・③④で準備したファイル ・「管理者権限なし版」を踏襲する場合は別途作業あり
⑦伝票用プリンタの設定	<ul style="list-style-type: none"> ・複写式用紙の利用が無い場合は設定の必要なし
⑧データ移行結果の確認	<ul style="list-style-type: none"> ・移行先 PC での最終安全確認作業 ・経常業務（受注・出荷～請求・支払）が滞る事なく処理できる状態にある事の確認
⑨iTERAN/AE のアンインストール	<ul style="list-style-type: none"> ・支障が無い場合は現行 PC 故障時の代替機として存続させる事も可能 (併用はライセンス契約観点、データ点在による業務処理異常観点から NG)

4. iTERAN/AE のバージョン確認と最新化 **【移行元 PC で操作】**

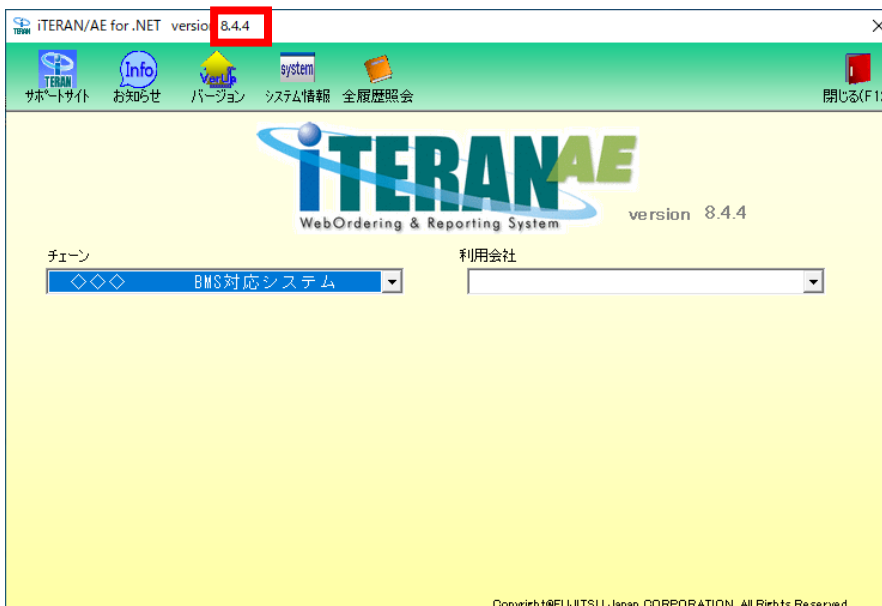
4-1. 現在利用している iTERAN/AE のバージョン確認

iTERAN/AE を起動し、TOP 画面の以下箇所（赤枠部）を確認します。

・非 BMS 対応システムご利用の場合の TOP 画面 ※画面例のバージョンは 8.4.4 になります。



・BMS 対応システムをご利用の場合の TOP 画面 ※画面例のバージョンは 8.4.4 になります。



確認したバージョンをメモしてください



4-2. 公開されている iTERAN/AE の最新バージョン確認

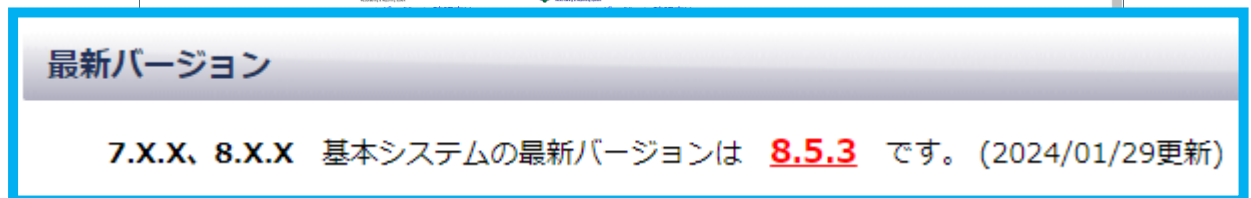
iTERAN サポートサイト（以下 URL）を開き、最新バージョンを確認します。

★iTERAN サポートサイト

<http://www.iteran.jp/AE/>

・サポートサイトを開き「**7.X.X、8.X.X** 基本システムの最新バージョンは～」に続く番号を確認します。

※ 画面例のバージョンは 8.5.3 になります。



確認したバージョンをメモしてください



4-3. バージョン比較

「4-1.現在利用している iTERAN/AE のバージョン確認」で確認したバージョン（以下、**現在バージョン**）と、
「4-2.公開されている iTERAN/AE の最新バージョンの確認」で確認したバージョン（以下、**最新バージョン**）を
比較してください。

例) 最新バージョンが **8.5.3** の場合

現在バージョンが以下に当てはまる場合は「最新バージョンより現在バージョンが低い」ということになります。

「3.x.x」 「5.x.x」 「8.0.x」 「8.1.x」 「8.2.x」 「8.3.x」 「8.4.x」 「8.5.1」 「8.5.2」

「最新バージョンより現在バージョンが低い」場合は、

データ移行前に現在利用している iTERAN/AE をバージョンアップする必要があります。

以下の iTERAN サポートサイトのダウンロードページからバージョンアップツールをダウンロードし
iTERAN/AE をバージョンアップしてください。

※バージョンアップは管理者権限を持つユーザで実施してください。

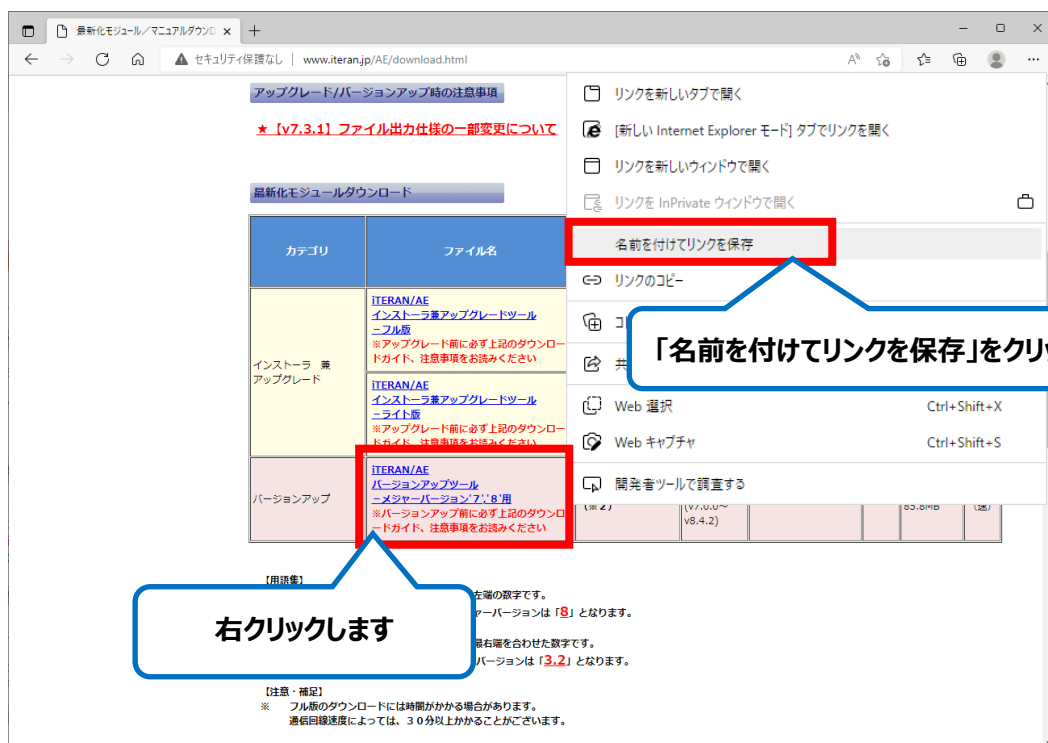
★iTERAN サポートサイトダウンロードページ

<http://www.iteran.jp/AE/download.html>

■バージョンアップ手順

①iTERAN サポートサイトダウンロードページよりバージョンアップツールをダウンロードします。

『iTERAN/AE バージョンアップツール-メジャーバージョン'7','8'用』（赤枠部）を
右クリックし、表示されたメニューから[名前を付けてリンクを保存]をクリックします。



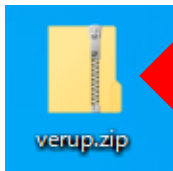
②「デスクトップ」を選択後、「保存」ボタンをクリックし、デスクトップに保存します。

※デスクトップ以外のわかりやすい場所でも問題ありません。



デスクトップ選択後、「保存」をクリックします

【ダウンロードファイルのセキュリティブロック解除】



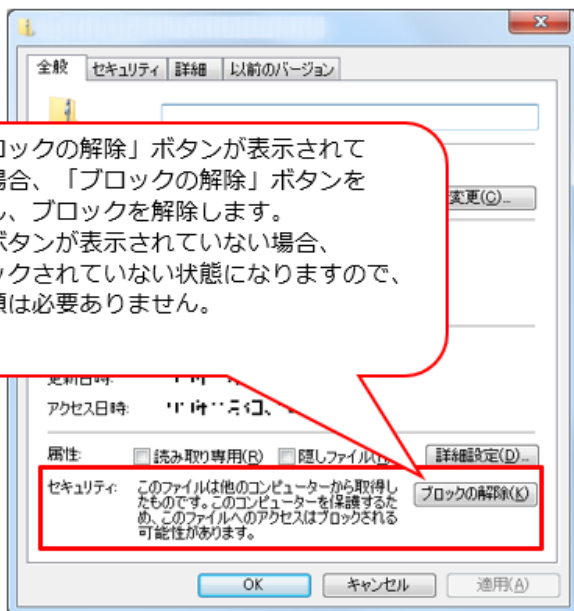
右クリック

ダウンロードしたファイルにセキュリティブロックが付加されている場合があります。ダウンロードしたファイルの右クリックメニューから「プロパティ」をクリックし、セキュリティの表示があるか確認してください。表示がある場合はブロックの解除が必要です。

ブロック解除を行わない場合は正常に動作しない場合がありますので必ず実施してください。

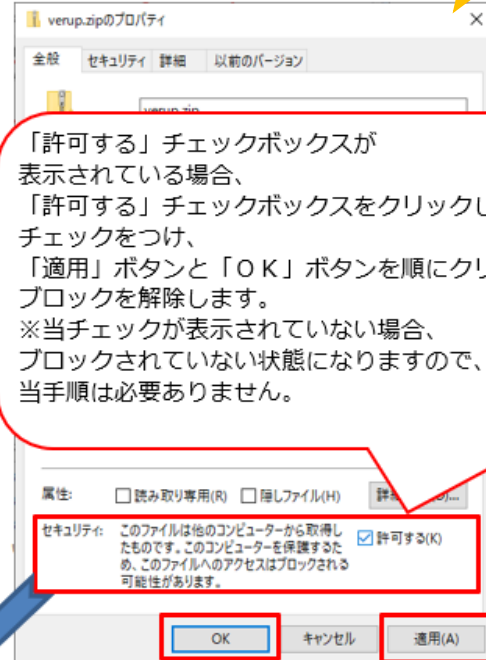
必ず確認・実施
お願いします！

OSが「Windows8.1」以前の場合



「ブロックの解除」ボタンが表示されている場合、「ブロックの解除」ボタンを押下し、ブロックを解除します。
※当ボタンが表示されていない場合、ブロックされていない状態になりますので、当手順は必要ありません。

OSが「Windows10」以降の場合



「許可する」チェックボックスが表示されている場合、「許可する」チェックボックスをクリックしチェックをつけ、「適用」ボタンと「OK」ボタンを順にクリックしブロックを解除します。
※当チェックが表示されていない場合、ブロックされていない状態になりますので、当手順は必要ありません。

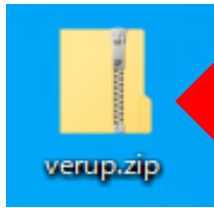
セキュリティ: このファイルは他のコンピューターから取得したものです。このコンピューターを保護するため、このファイルへのアクセスはブロックされる可能性があります。 ブロックの解除(K)

Windows10の場合、バージョンによりこのような表示になっている場合がありますが、同様に「ブロックの解除」チェックボックスにチェックし「適用」ボタン、「OK」ボタンを順にクリックすることでブロックが解除されます。

【ダウンロードファイルの解凍】

③ダウンロードしたバージョンアップツール（zip ファイル）を解凍します。

※PC の設定によっては".zip"（拡張子）が表示されない場合もあります。



操作例） ※PC 環境によって操作が異なります

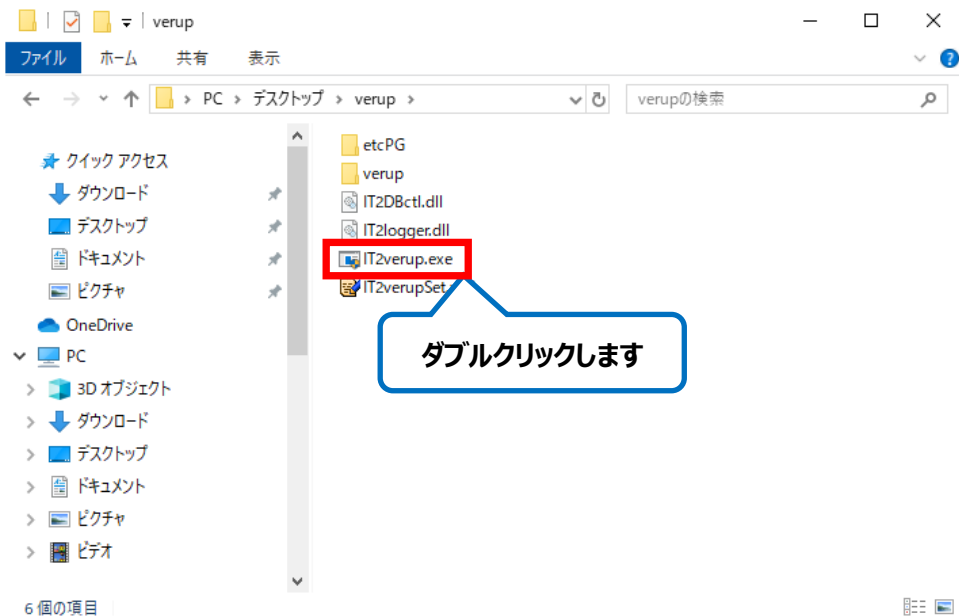
- ①verup.zip を右クリック
- ②右クリックメニューから「解凍」「すべて展開」などをクリック

必ず実施
お願いします！

zipファイルを解凍せずに実行した場合はエラーとなりますので必ず解凍後に以下の作業を実施してください。

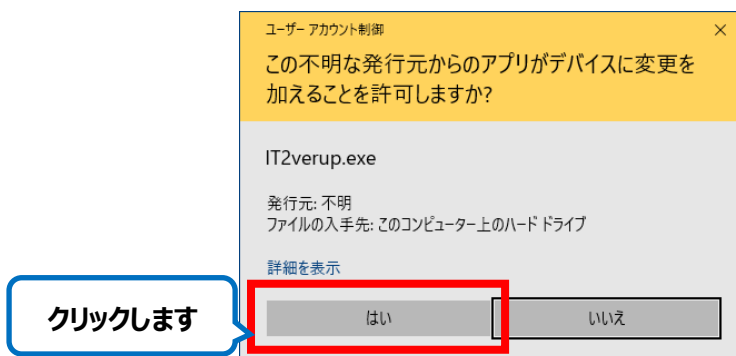
④解凍後に作成された「verup」フォルダ内の「IT2verup.exe」をダブルクリックで実行してください。

※PC の設定によっては".exe"（拡張子）が表示されない場合もあります。

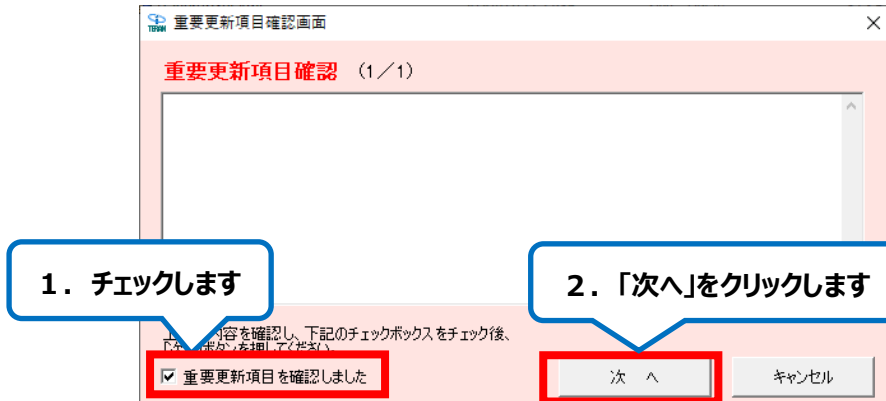


⑤ 実行後にセキュリティの確認メッセージが表示された場合は、「はい」をクリックします。

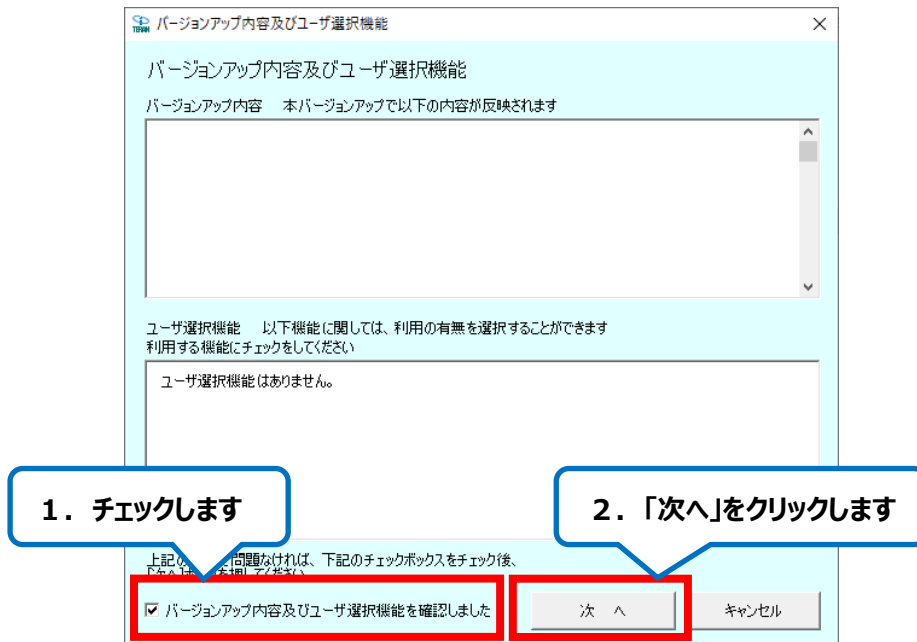
※OS/ セキュリティレベルによっては表示されない場合もあります。



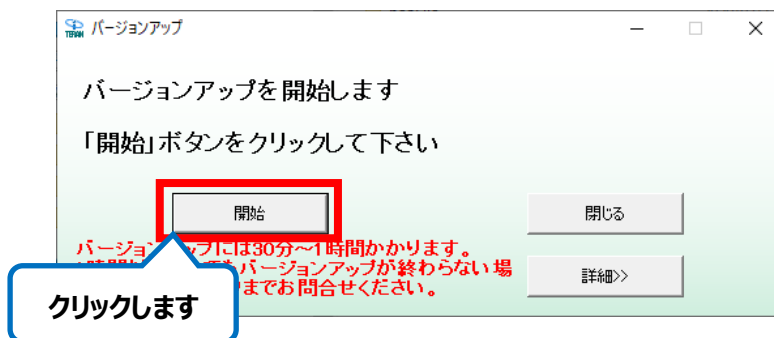
- ⑥ 以下画面が表示された場合は、内容確認後にチェックボックスにチェック後、「次へ」ボタンをクリックします。
 ※重要な更新がない場合、当画面は表示されませんので次へお進みください。



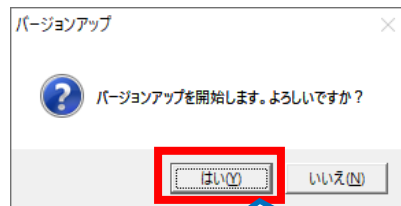
- ⑦ 以下の画面が表示された場合は、内容確認後に「バージョンアップ内容及びユーザ選択機能を
 確認しました」チェックボックスにチェックし「次へ」ボタンをクリックします。
 ※下図は一例であり、表示される「バージョンアップ内容及びユーザ選択機能」は現在ご利用の
 バージョンにより変わります。



- ⑧ 「開始」ボタンをクリックします。



⑨ 「はい」ボタンをクリックします。



クリックします

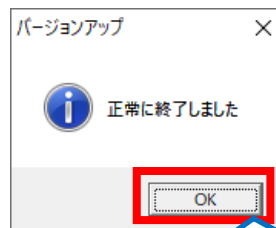
⑩ バージョンアップ処理が開始されます。

※当画面表示中は操作を行わずにしばらくお待ちください。

エラーが表示された場合はサポートデスクまでご連絡ください。

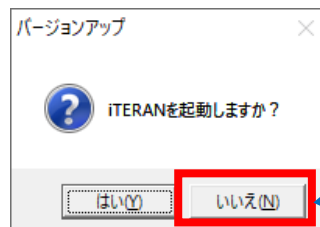


⑪ 「OK」ボタンをクリックします。



クリックします

⑫ 「いいえ」ボタンをクリックします。



クリックします

【注意事項】

バージョンアップ後に右図のような画面が表示される場合があります。「このプログラムは正しくインストールされました」をクリックしてください。

クリックします



以上でバージョンアップの手順は完了です。

5. iTERAN/AE に登録されているチェーンの確認 **【移行元 PC で操作】**

iTERAN/AE を起動し、チェーンコンボボックス（赤枠部）を確認します。

・非 BMS 対応システムご利用の場合

※ 画面例では「ジョイフル本田」「ホンダ産業」「コープ九州物流 E D I」「イオン(BMS1.3)」が登録されています。



・BMS 対応システムをご利用の場合

※ 画面例では「ジョイフル本田」「ホンダ産業」「コープ九州物流 E D I」「イオン(BMS1.3)」が登録されています。



確認したチェーンをメモしてください

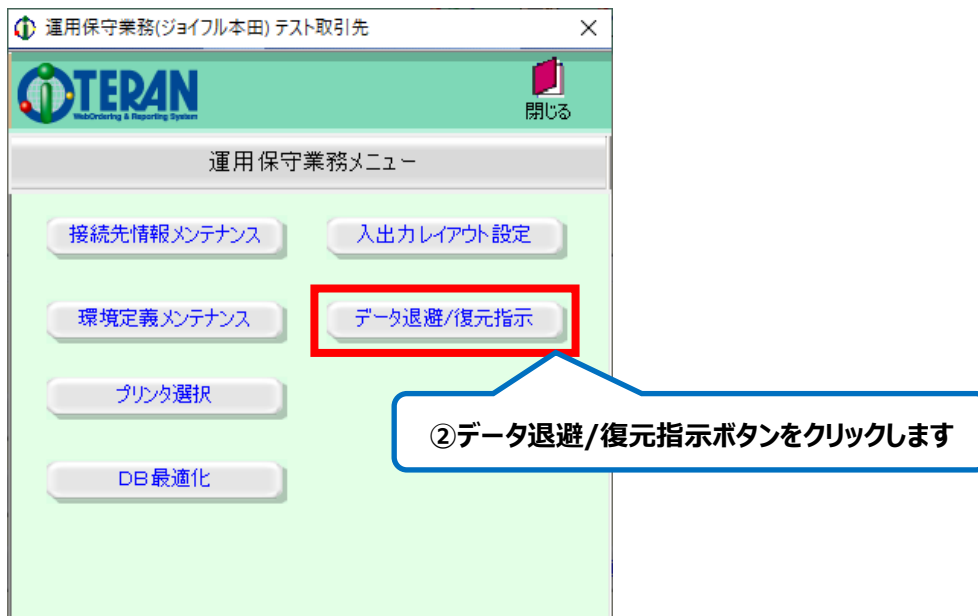


6. iTERAN/AE から退避ファイルの出力 **【移行元 PC で操作】**

6-1. 退避／復元画面を開く

iTERAN/AE を起動し、以下手順に従って退避／復元画面を開きます。

・非 BMS 対応システムご利用の場合



退避／復元画面が表示されます。

P15「6-2.退避ファイルを出力する」にお進みください。

・BMS 対応システムご利用の場合

ITERAN/AE for .NET version 8.3.0

サポートサイト Info パーソナル システム情報 全履歴照会 初期一括設定 利用会社の登録 閉じる(F12)

ITERAN/AE
WebOrdering & Reporting System version 8.3.0

チェーン: 9999900000001:イオン(BMS 1. 3) 利用会社: 12345:テスト取引先

データ受信
受注/出荷
値札
マスターメンテナンス
受領/返品
発注予定
各種設定
請求/支払
オプション機能
履歴照会

①各種設定ボタンをクリックします

各種設定業務メニュー

iTERAN/AE共通設定

- ◆データを設定した時間に自動で受信を行う設定を行う: スケジューラ設定
- ◆データの回避/復元、自動バックアップの設定を行う: **回避/復元**
- ◆データベースの最適化を行う: データベース最適化

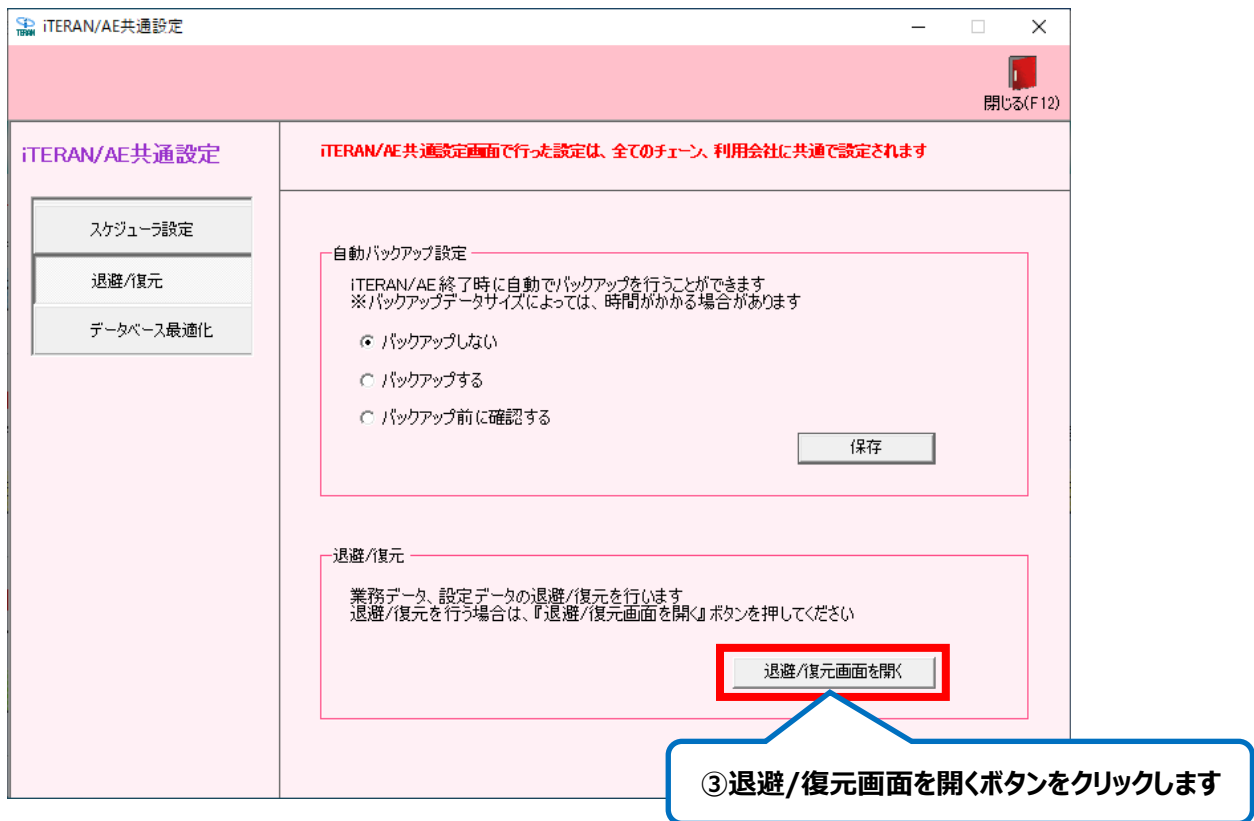
イオン(BMS1. 3)共通設定

- ◆不要なデータの削除を行う: データ整理設定
- ◆入出力を行う: 入出力レイアウト設定
- ◆プリンタ設定: プリンタ設定
- ◆受注データ受信時にマスタを自動更新する設定を行う: マスタ自動登録設定

テスト取引先用設定

- ◆オンラインで送受信するための通信設定を行う: 通信設定
- ◆テストモード、本番モードの切替設定を行う: テスト区分設定
- ◆利用する出荷タイプの設定を行う: 出荷機能設定

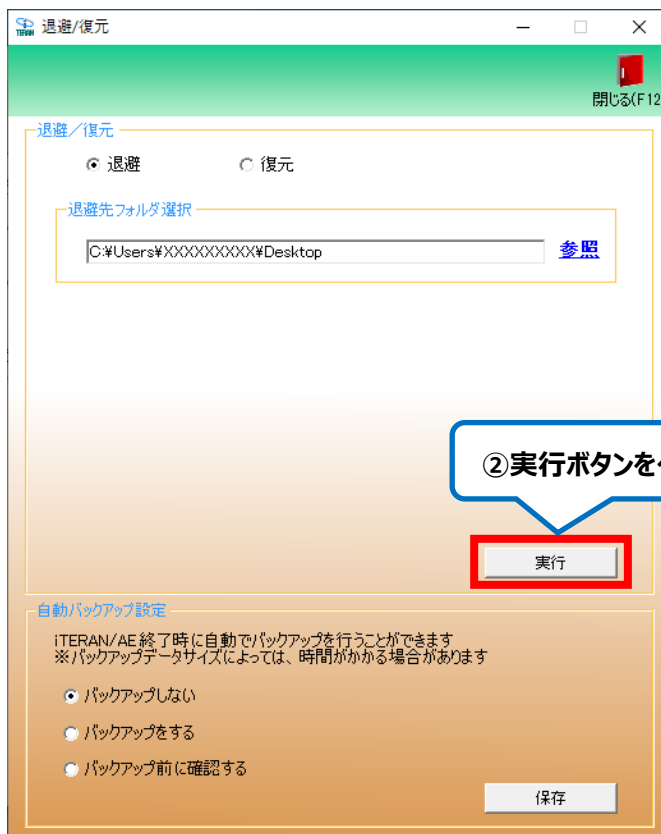
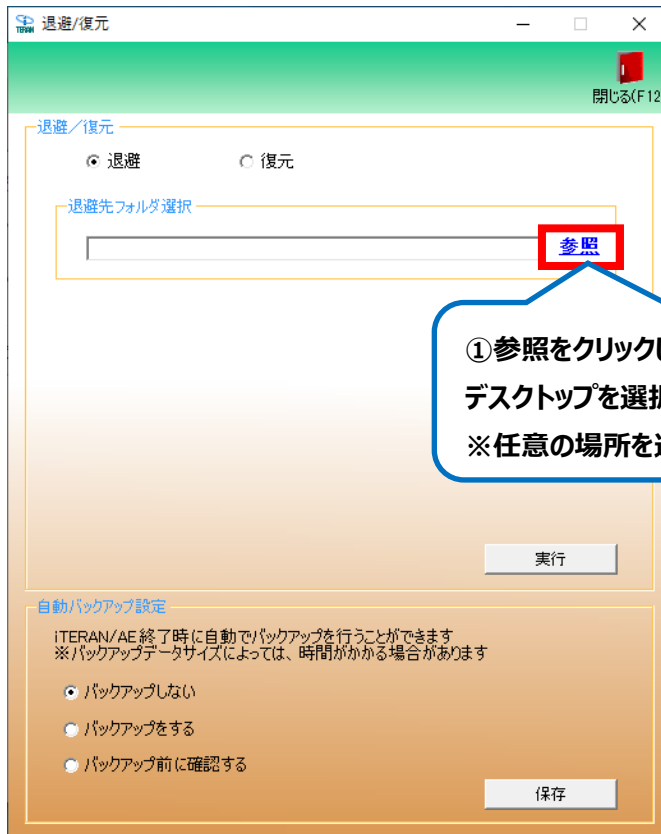
②回避/復元ボタンをクリックします

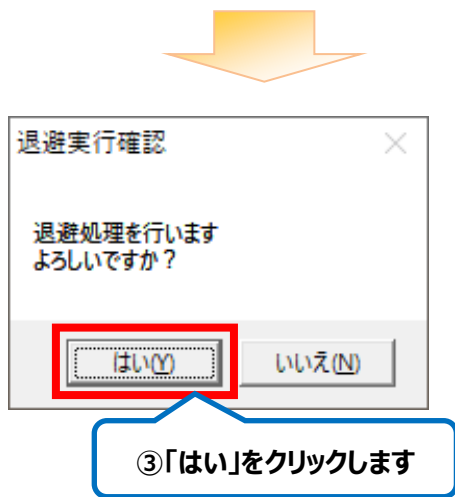


退避／復元画面が表示されます。

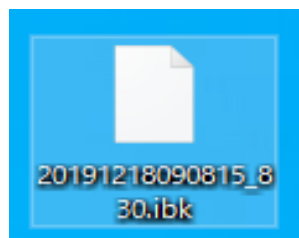
P15「6-2.退避ファイルを出力する」にお進みください。

6-2. 退避ファイルを出力する





iTERAN/AE に格納されているデータサイズによって、数分～数時間かかる場合があります。



デスクトップ（または任意の場所）に退避ファイルが出力されていることを確認します。

※ファイル名は「年月日時分秒」+「iTERAN/AE のバージョン」で自動的に命名されます。

7. 退避ファイルを移行先 PC に移動 **【移行元 PC → 移行先 PC で操作】**

P12「6.iTERAN/AE から退避ファイルの出力」でデスクトップに出力した退避ファイルを USB メモリ等を利用して

移行先 PC のデスクトップに 移動してください。

【注意事項】

退避ファイルのファイル名は変更しないでください。

8. 移行先 PC に iTERAN/AE のセットアップ **【移行先 PC で操作】**

8-1. iTERAN/AE のインストール

iTERAN/AE サポートサイトより iTERAN/AE インストーラをダウンロードし、インストールを行います。

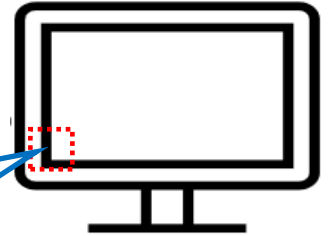
【事前準備】

「.NET Framework3.5」の有効化を行います。

- ①PC 画面左下にある Windows マーク（スタートボタン）を右クリックします。



このあたりに、あります



- ②右クリックメニューから「アプリと機能」をクリックします。



- ③「アプリと機能」画面の右上ある関連設定「プログラムと機能」をクリックします。



④「プログラムと機能」画面の左にある「Windows の機能の有効化または無効化」をクリックします。

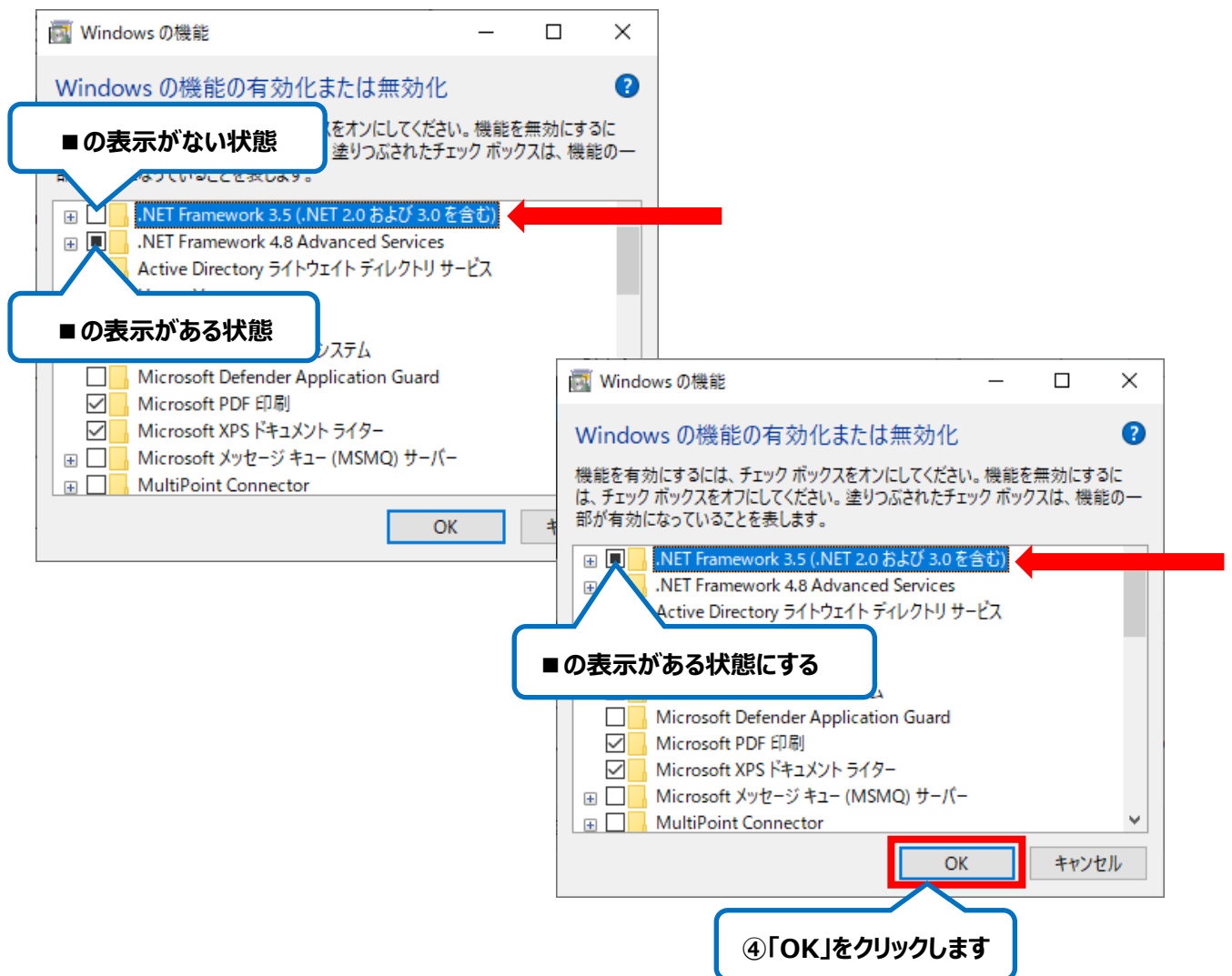


⑤「.NET Framework 3.5 (.NET 2.0 および 3.0 を含む)」のチェックボックスを確認し、

■の表示がない場合はチェックボックスをクリックし■が入った状態で OK ボタンをクリックします。

※既に■の表示がある場合は、.NET Framework 3.5 は有効化されています。全ての画面を閉じて

P21「1. iTERAN サポートサイトダウンロードページ（以下 URL）を開きます。」にお進みください。



※OK ボタンクリック後、下図のような画面が表示された場合は
「この機能をダウンロードしてインストールする」をクリックします。



※インストール完了後に再起動を促すメッセージが表示された場合は PC を再起動します。

1. iTERAN サポートサイトダウンロードページ（以下 URL）を開きます。

★iTERAN サポートサイトダウンロードページ

<http://www.iteran.jp/AE/download.html>

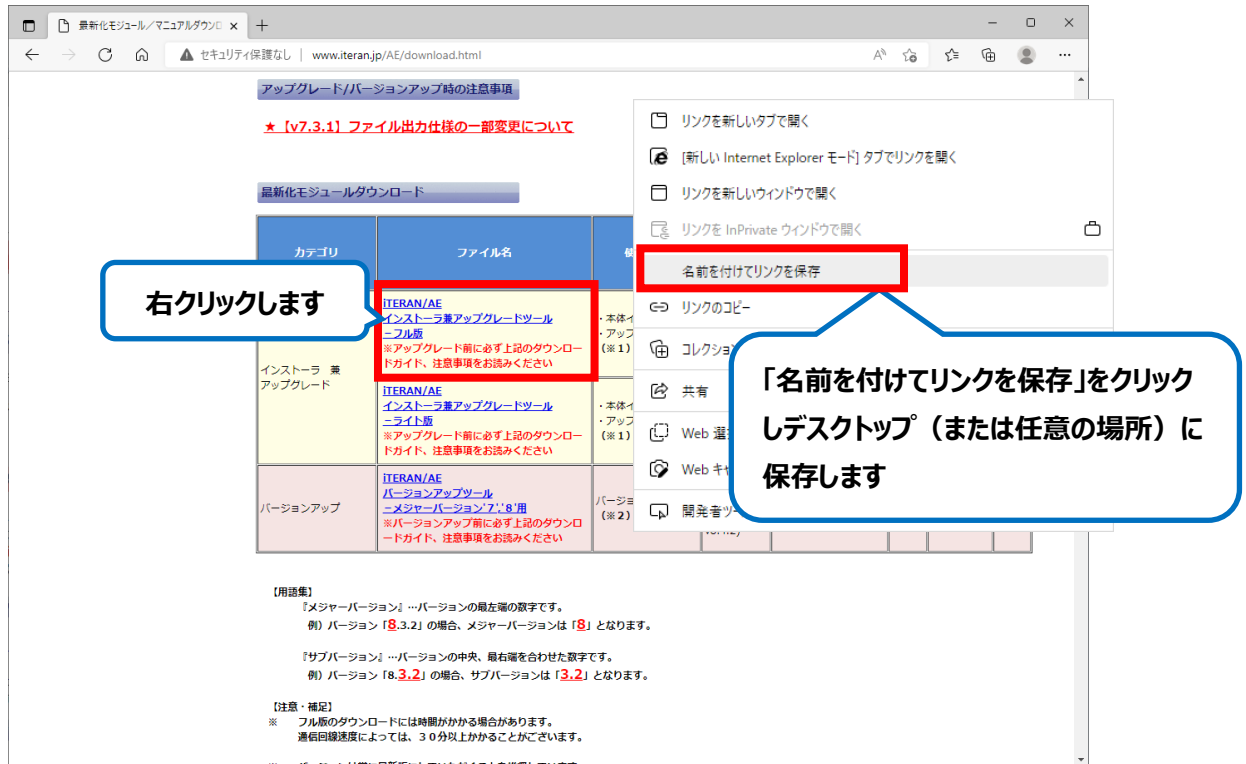


2. スクロールバーを移動し「最新モジュールダウンロード」（赤枠点線部）が表示されるようにします。



3. 「iTERAN/AE インストーラ兼アップグレードツール-フル版」をデスクトップにダウンロードします。

※ 任意の場所にダウンロードして頂いても問題ありません。



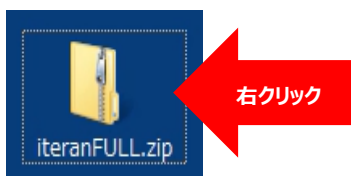
4. デスクトップ（または任意の場所）に以下ファイル（iteranFULL.zip）がダウンロードされたことを確認します。



【ダウンロードファイルの解凍】

5. 「iteranFULL.zip」を解凍します。

※ファイルサイズが大きいので、解凍に時間がかかる場合があります。

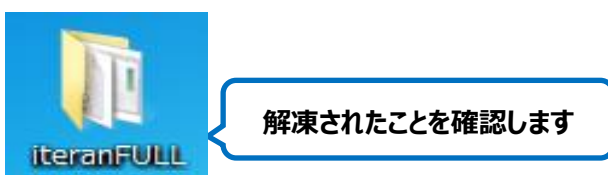


操作例） ※PC環境によって操作が異なります

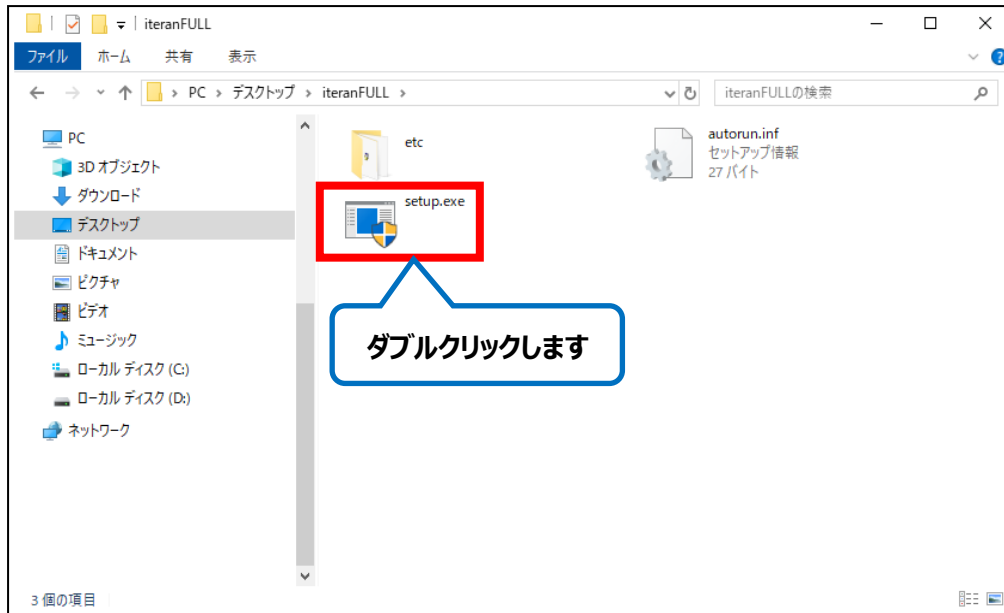
- ① iteranFULL.zip を右クリック
- ② 右クリックメニューから「解凍」「すべて展開」などをクリック

zipファイルを解凍せずに実行した場合はエラーとなりますので必ず解凍後に以下の作業を実施してください。

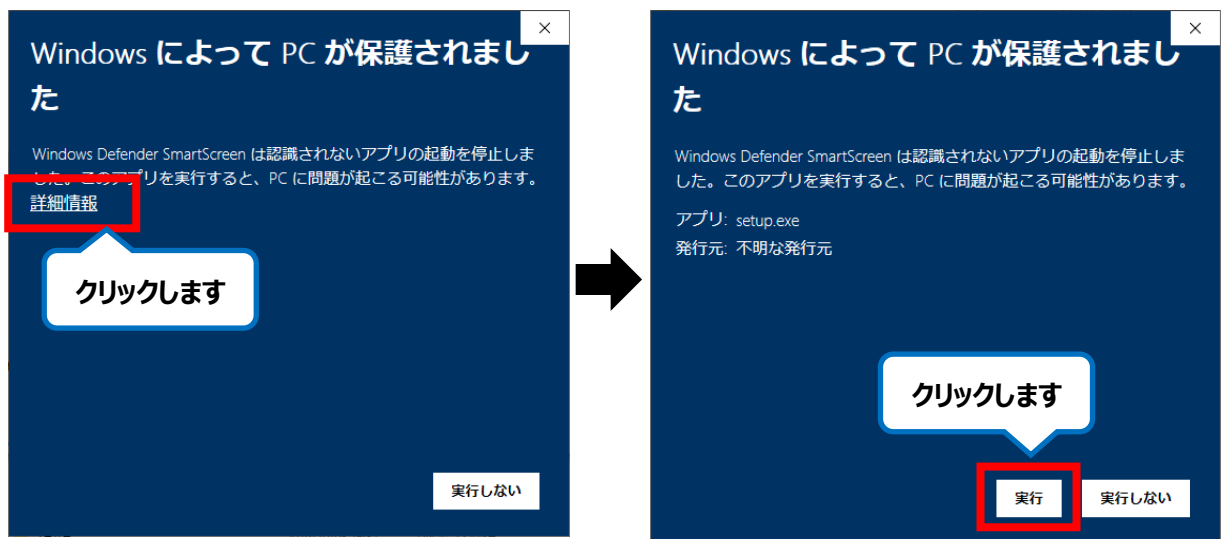
6. 解凍されると「iteranFULL」フォルダが作成されます。



7. 「iteranFULL」フォルダを開き、「setup.exe」をダブルクリックします。

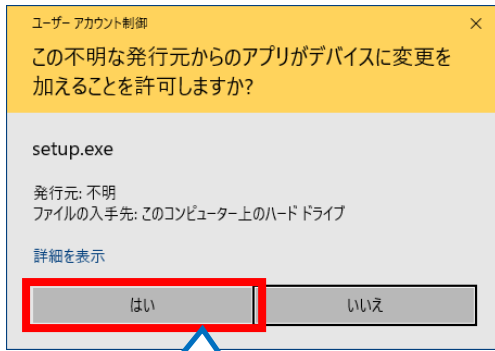


8. 以下のような警告メッセージが出た場合、「詳細情報」をクリック後に表示された「実行」ボタンをクリックします。



9. セキュリティの確認メッセージが表示された場合は、「はい」ボタンをクリックします。

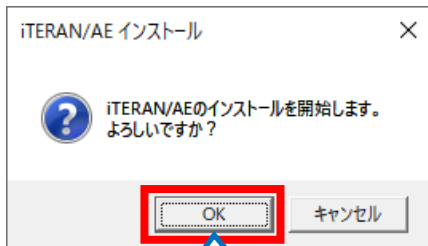
※ OS / セキュリティレベルによっては表示されない場合もあります。



クリックします

10. iTERAN インストーラが起動され、以下メッセージが表示されます。

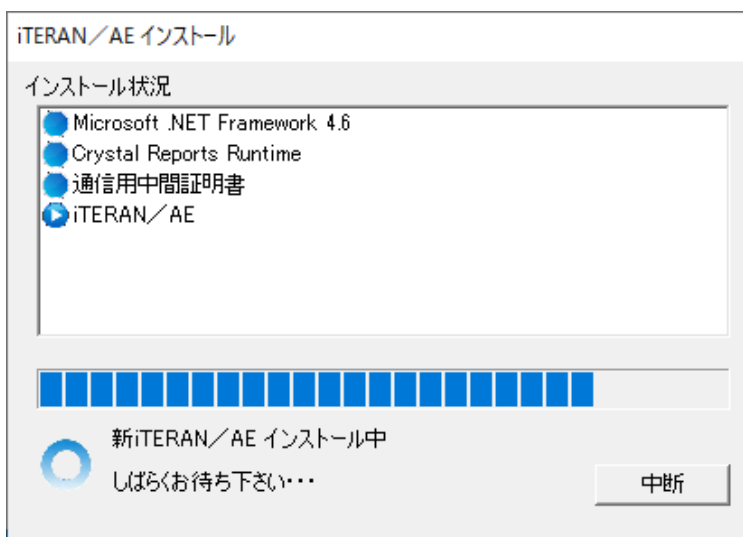
「OK」をクリックします。



クリックします

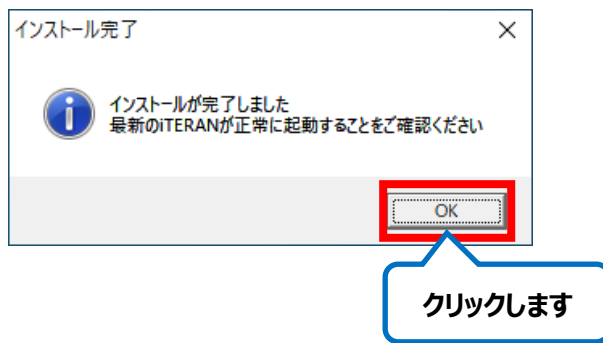
11. 以下画面が表示されインストールが開始されます。しばらくお待ちください。

※ インストーラが自動で最適なアプリを選択しますので、以下のように表示されていなくても問題ありません。



1 2. インストールが完了すると以下メッセージが表示されます。

「OK」をクリックし、インストーラを終了します。



以上で iTERAN/AE のインストールは完了です。
P26「8-2.バージョンアップの実施」にお進みください

8-2. バージョンアップの実施

移行先 PC でも バージョンアップを実施します。

【P6「バージョンアップ手順」を参照しバージョンアップを実施してください。】

【注意事項】

当作業を実施しなかった場合はバージョン差異が生じ動作異常が起きることがあります。必ず実施してください。

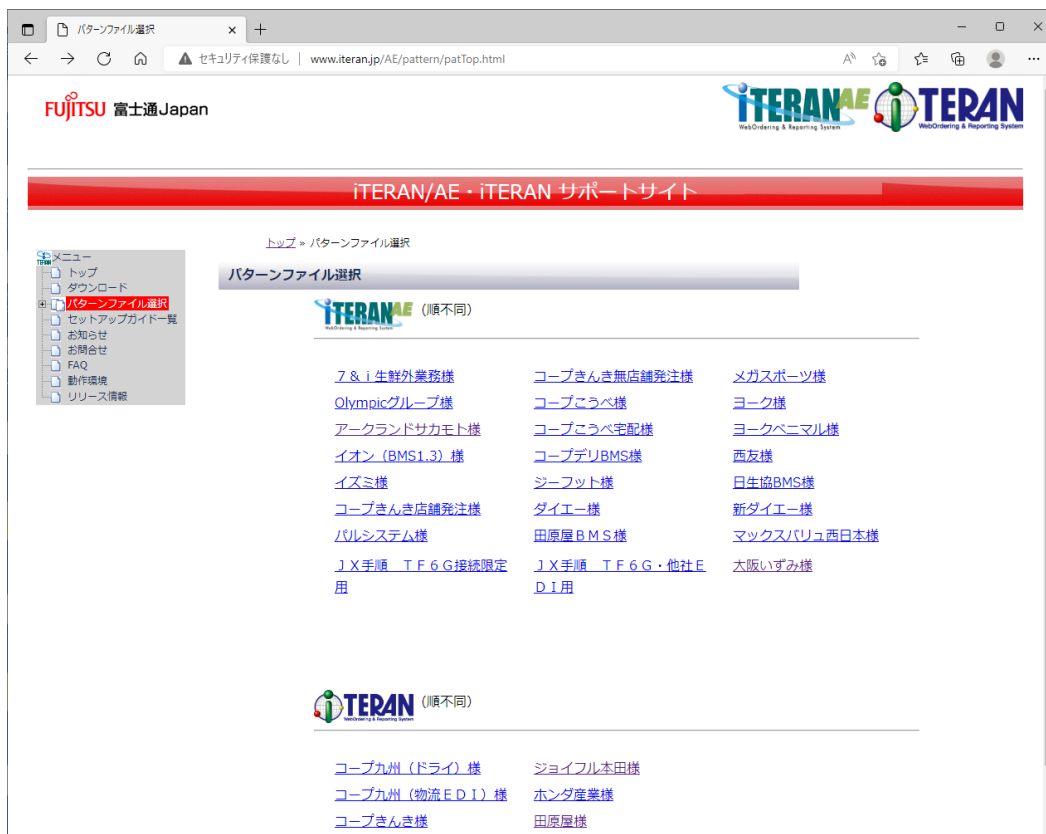
8-3. パターンファイルの登録

iTERAN/AE サポートサイトよりパターンファイルをダウンロードし、iTERAN/AE に登録を行います。

1. iTERAN サポートサイトパターンファイル選択ページ（以下 URL）を開きます。

★iTERAN サポートサイトダウンロードページ

<http://www.iteran.jp/AE/pattern/patTop.html>



※画像は 2022 年 9 月 1 日現在のパターンファイル選択ページです。

パターンファイルが増減することがあります。

2. P11「5. iTERAN/AE に登録されているチェーンの確認」でメモをしたチェーンをクリックします。

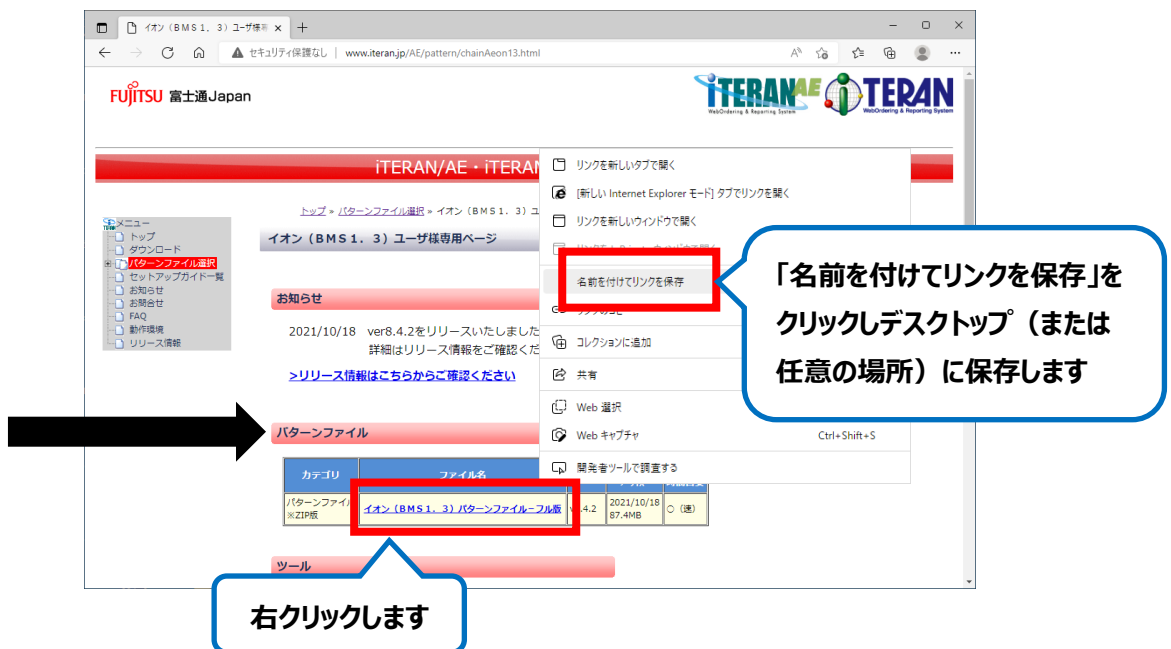


3. 表示された各チェーン専用ページからパターンファイルをデスクトップにダウンロードします。

※任意の場所にダウンロードして頂いても問題ありません。

画面例として『イオン（BMS1.3）ユーザ様専用ページ』を以下に記載しますが、他チェーンに関してもページの構成は同じですので、以下と同様にパターンファイルをダウンロードしてください。

例) イオン（BMS1.3）ユーザ様専用ページ



4. パターンファイルを登録します。

パターンファイル毎に登録方法が異なりますので、それぞれ該当の手順をご参照ください。

以下の **BMS** 対応システムパターンファイルの登録は、

P29「 i . BMS 対応システムパターンファイル登録手順」をご参照ください。

- ・ 7&i 生鮮外業務パターンファイル
- ・ イオン(BMS1.3)パターンファイル
- ・ イズミパターンファイル
- ・ コープきんき店舗発注パターンファイル
- ・ コープきんき無店舗発注パターンファイル
- ・ コープこうべパターンファイル
- ・ メガスーツパターンファイル
- ・ ヨークマートパターンファイル
- ・ 西友パターンファイル
- ・ ヨークベニマルパターンファイル
- ・ Olympic グループパターンファイル
- ・ 日生協 B M S パターンファイル
- ・ コープデリパターンファイル
- ・ アークランドサカモトパターンファイル
- ・ コープこうべ【宅配】パターンファイル
- ・ ジーフットパターンファイル
- ・ (新) ダイエーパターンファイル
- ・ パルシステムパターンファイル
- ・ 田原屋 BMS パターンファイル
- ・ マックスバリュ西日本パターンファイル
- ・ JX 手順__TF6G 接続限定用パターンファイル
- ・ JX 手順__TF6G・他社 EDI 用パターンファイル
- ・ 大阪いずみ (共同購入) パターンファイル
- ・ 大阪いずみ (店舗) パターンファイル

以下の **非 BMS** 対応システムパターンファイルの登録は、

P34「 ii . 非 BMS 対応システムパターンファイル登録手順」をご参照ください。

- ・ ジョイフル本田パターンファイル

【注意事項】

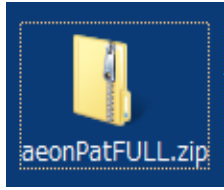
BMS 対応システムパターンファイルのみをご利用の場合は非 BMS 対応システムパターンファイルの登録は不要です。

同様に、

非 BMS 対応システムパターンファイルのみをご利用の場合は BMS 対応システムパターンファイルの登録は不要ですのでご注意ください。

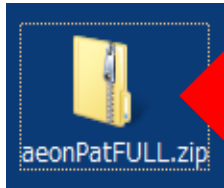
i. BMS 対応システムパターンファイル登録手順

i - 1. P27 でダウンロードしたパターンファイルを確認し、セキュリティブロック解除後に解凍します。



ダウンロードされたことを確認します

【ダウンロードファイルのセキュリティブロック解除】



右クリック

ダウンロードしたファイルにセキュリティブロックが付加されている場合があります。

ダウンロードしたファイルの右クリックメニューから「プロパティ」をクリックし、

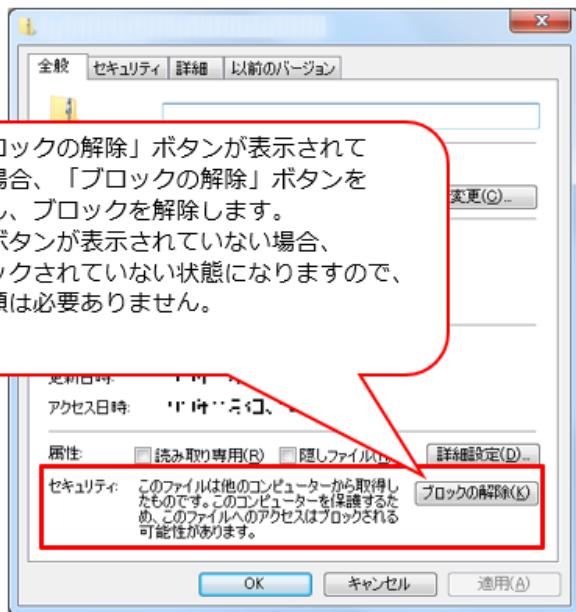
セキュリティの表示があるか確認してください。

表示がある場合はブロックの解除が必要です。

ブロック解除を行わない場合は正常に動作しない場合がありますので必ず実施してください。

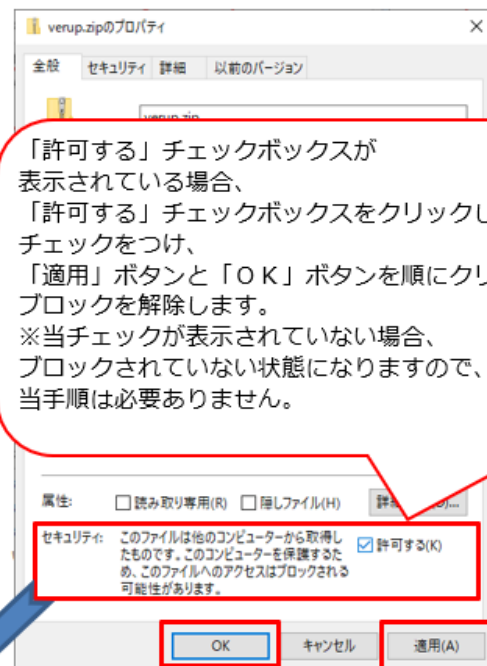
必ず確認・実施
お願いします！

OSが「Windows8.1」以前の場合



「ブロックの解除」ボタンが表示されている場合、「ブロックの解除」ボタンを押下し、ブロックを解除します。
※当ボタンが表示されていない場合、ブロックされていない状態になりますので、当手順は必要ありません。

OSが「Windows10」以降の場合



「許可する」チェックボックスが表示されている場合、「許可する」チェックボックスをクリックしチェックをつけ、「適用」ボタンと「OK」ボタンを順にクリックしブロックを解除します。
※当チェックが表示されていない場合、ブロックされていない状態になりますので、当手順は必要ありません。

セキュリティ: このファイルは他のコンピューターから取得したものです。このコンピューターを保護するため、このファイルへのアクセスはブロックされる可能性があります。

Windows10の場合、バージョンによりこのような表示になっている場合がありますが、同様に「ブロックの解除」チェックボックスにチェックし「適用」ボタン、「OK」ボタンを順にクリックすることでブロックが解除されます。

【ダウンロードファイルの解凍】

ダウンロードしたパターンファイル（zip ファイル）を解凍します。

※画面例はイオン(BMS1.3)のパターンファイルになりますが、他のパターンファイルでも操作方法は同じです。



操作例) ※PC 環境によって操作が異なります

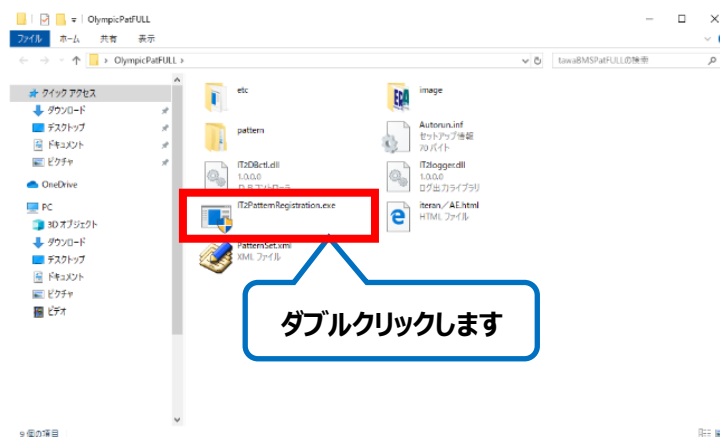
- ① aeonPatFULL.zip を右クリック
- ② 右クリックメニューから「解凍」「すべて展開」などをクリック

必ず実施
お願いします！

解凍されると同じ名前のフォルダが作成されます。

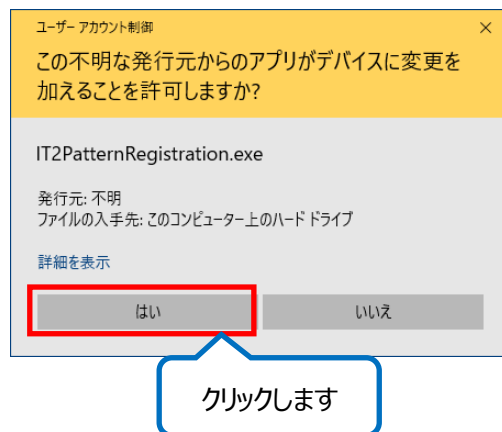
zipファイルを解凍せずに実行した場合はエラーとなりますので必ず解凍後に以下の作業を実施してください。

i - 2 . 解凍後に作成されたフォルダを開いて「IT2PatternRegistration.exe」をダブルクリックで実行します。

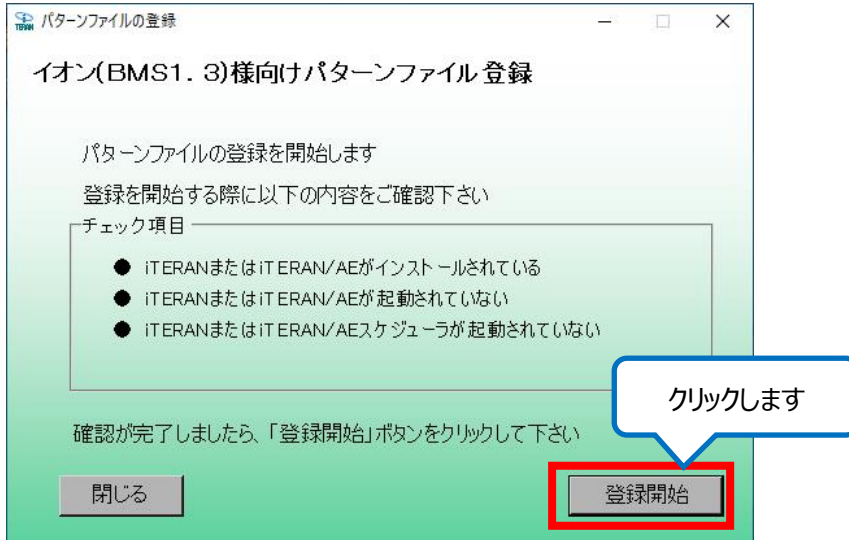


i - 3 . セキュリティの確認メッセージが表示された場合は、「はい」ボタンをクリックします。

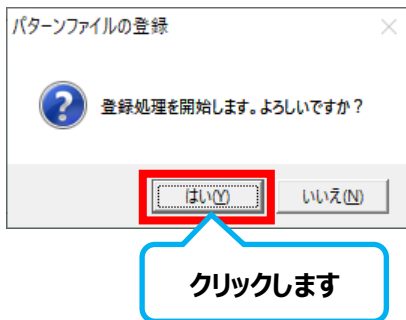
※OS/セキュリティレベルによっては表示されない場合もあります。



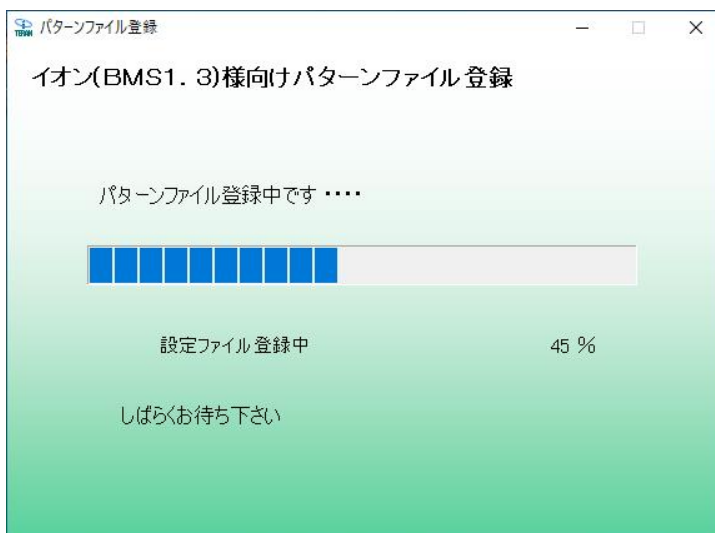
- i - 4. 各チェーン様向けパターンファイル登録画面が表示されます。
登録開始ボタンをクリックします。



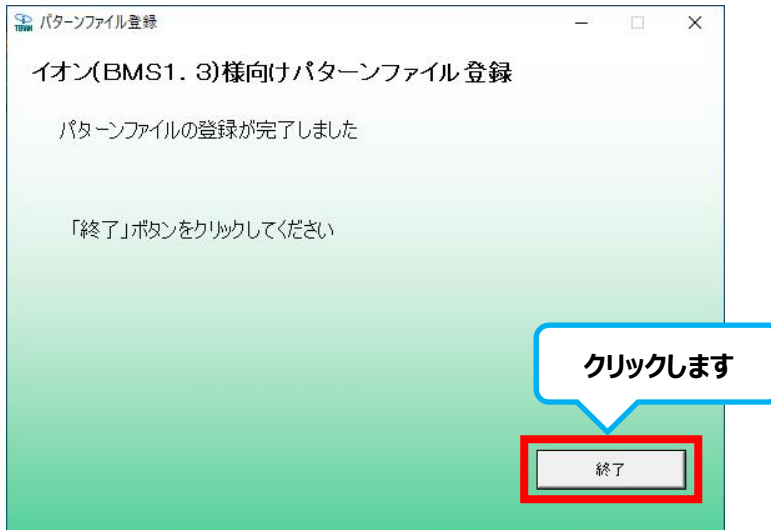
- i - 5. 確認メッセージが表示されますので、「はい」をクリックします。



- i - 6. パターンファイル登録処理が開始されます。しばらくお待ちください。



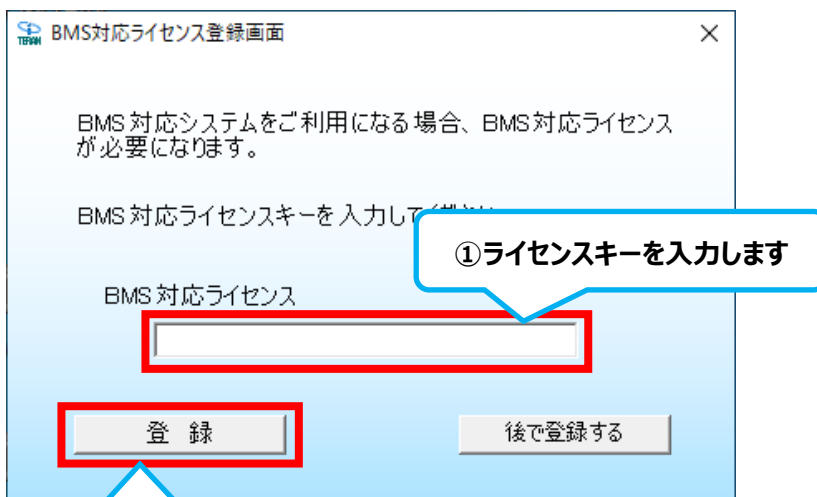
i - 7 . パターンファイルの登録が完了しました。終了ボタンをクリックします。



i - 8 . iTERAN/AE を起動します。

BMS 対応ライセンス登録画面が表示されますので、ライセンス発行通知書に記載されているライセンスキーを入力し、登録ボタンをクリックします。

※ ライセンス発行通知書を紛失してしまった場合はサポートデスクまでご連絡ください。

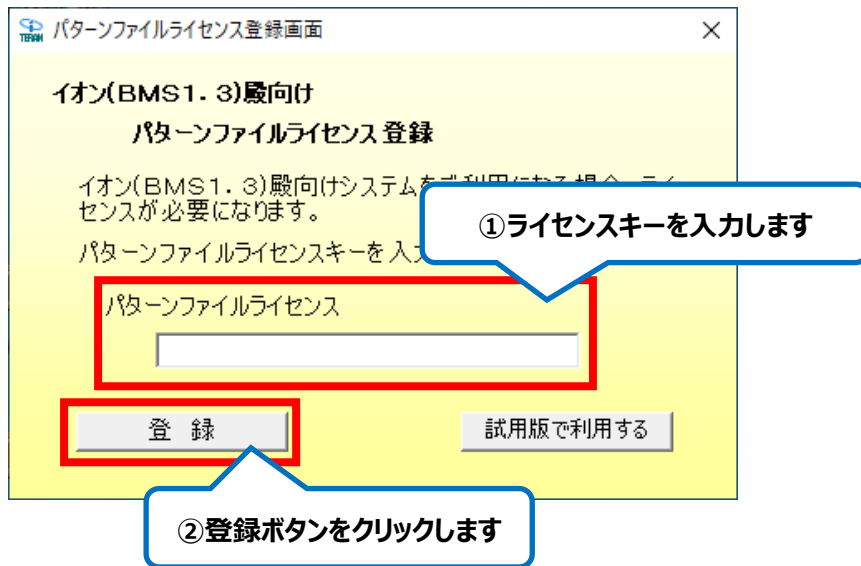


②登録ボタンをクリックします

i - 9. 各パターンファイル用のライセンス登録画面が表示されます。

ライセンス発行通知書に記載されているライセンスキーを入力し、登録ボタンをクリックします。

※ ライセンス発行通知書を紛失してしまった場合はサポートデスクまでご連絡ください。



i - 10. iTERAN/AE が起動されます。

登録したチェーンがチェーンコンボボックスに表示されます。



以上でパターンファイルの登録は完了になります。

複数のパターンファイルを登録する必要がある場合は、P28「4.パターンファイルを登録します」にお戻りください。

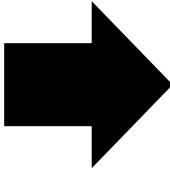
これでパターンファイルの登録が全て完了した場合は、P40「9.退避ファイルの復元」にお進みください。

ii. 非 BMS 対応システムパターンファイル登録手順

ii - 1. P27 でダウンロードしたパターンファイルを確認し、セキュリティブロック解除後に解凍します。



ダウンロードされたことを確認します



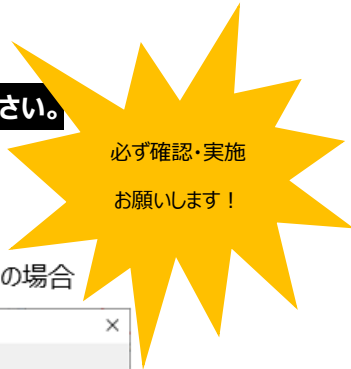
【ダウンロードファイルのセキュリティブロック解除】



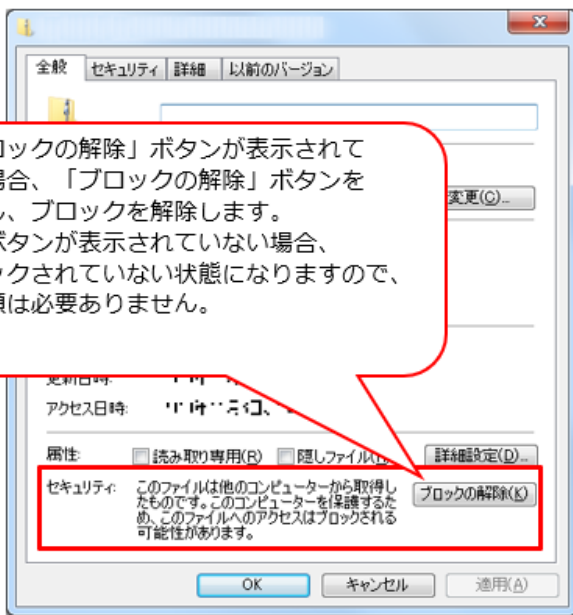
右クリック

ダウンロードしたファイルにセキュリティブロックが付加されている場合があります。ダウンロードしたファイルの右クリックメニューから「プロパティ」をクリックし、セキュリティの表示があるか確認してください。表示がある場合はブロックの解除が必要です。

ブロック解除を行わない場合は正常に動作しない場合がありますので必ず実施してください。

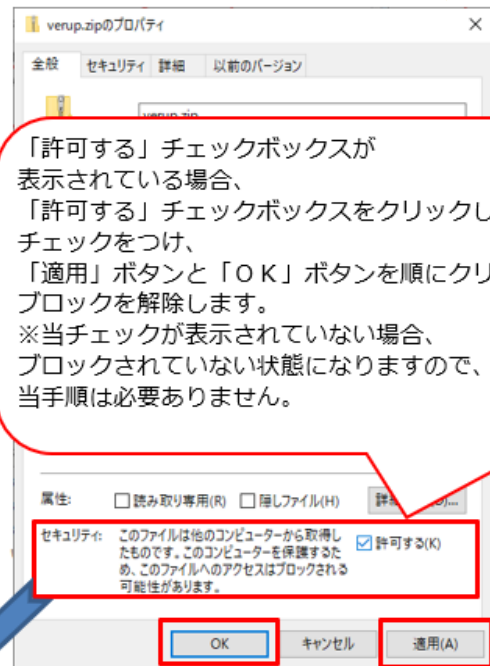


OS が「Windows8.1」以前の場合

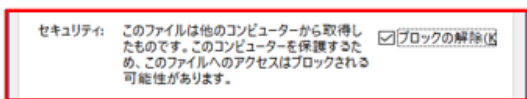


「ブロックの解除」ボタンが表示されている場合、「ブロックの解除」ボタンを押下し、ブロックを解除します。
※当ボタンが表示されていない場合、ブロックされていない状態になりますので、当手順は必要ありません。

OS が「Windows10」以降の場合



「許可する」チェックボックスが表示されている場合、「許可する」チェックボックスをクリックしチェックをつけ、「適用」ボタンと「OK」ボタンを順にクリックしブロックを解除します。
※当チェックが表示されていない場合、ブロックされていない状態になりますので、当手順は必要ありません。

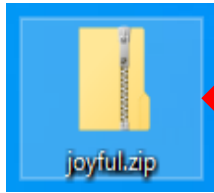


Windows10の場合、バージョンによりこのような表示になっている場合がありますが、同様に「ブロックの解除」チェックボックスにチェックし「適用」ボタン、「OK」ボタンを順にクリックすることでブロックが解除されます。

【ダウンロードファイルの解凍】

ダウンロードしたパターンファイル（zip ファイル）を解凍します。

※画面例はジョイフル本田のパターンファイルになりますが、他パターンファイルでも操作方法は同じです。



操作例) ※PC 環境によって操作が異なります

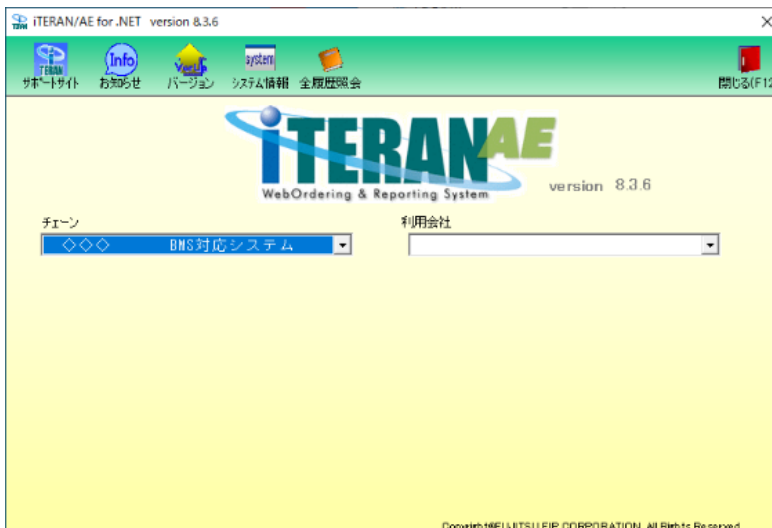
- ① joyful.zip を右クリック
- ② 右クリックメニューから「解凍」「すべて展開」などをクリック

必ず実施
お願いします！

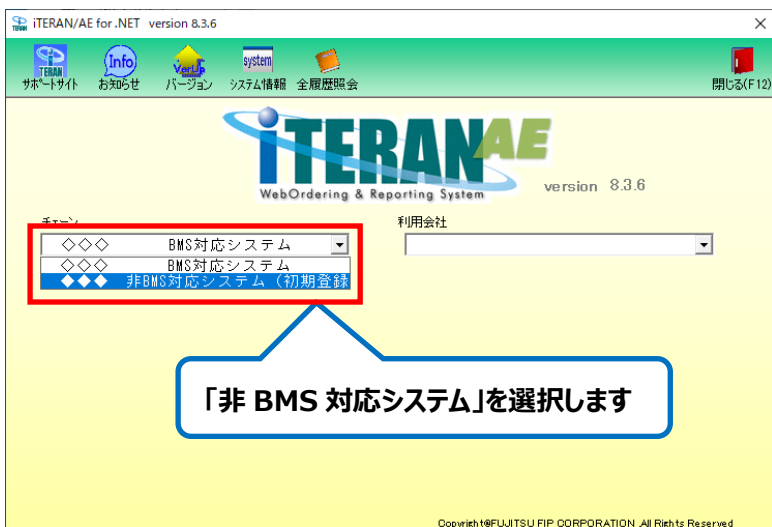
解凍されると同じ名前のフォルダが作成されます。

zip ファイルを解凍せずに実行した場合はエラーとなりますので必ず解凍後に以下の作業を実施してください。

ii - 2. iTERAN/AE を起動します。



ii - 3. チェーンコンボボックスで「非 BMS 対応システム」を選択します。



ii - 4 . 非 BMS 対応システムが起動されます。



ii - 5 . チェーンコンボボックスで「非 BMS 対応システム（初期メニュー）」が選択されていることを確認した後、初期設定ボタンをクリックします。

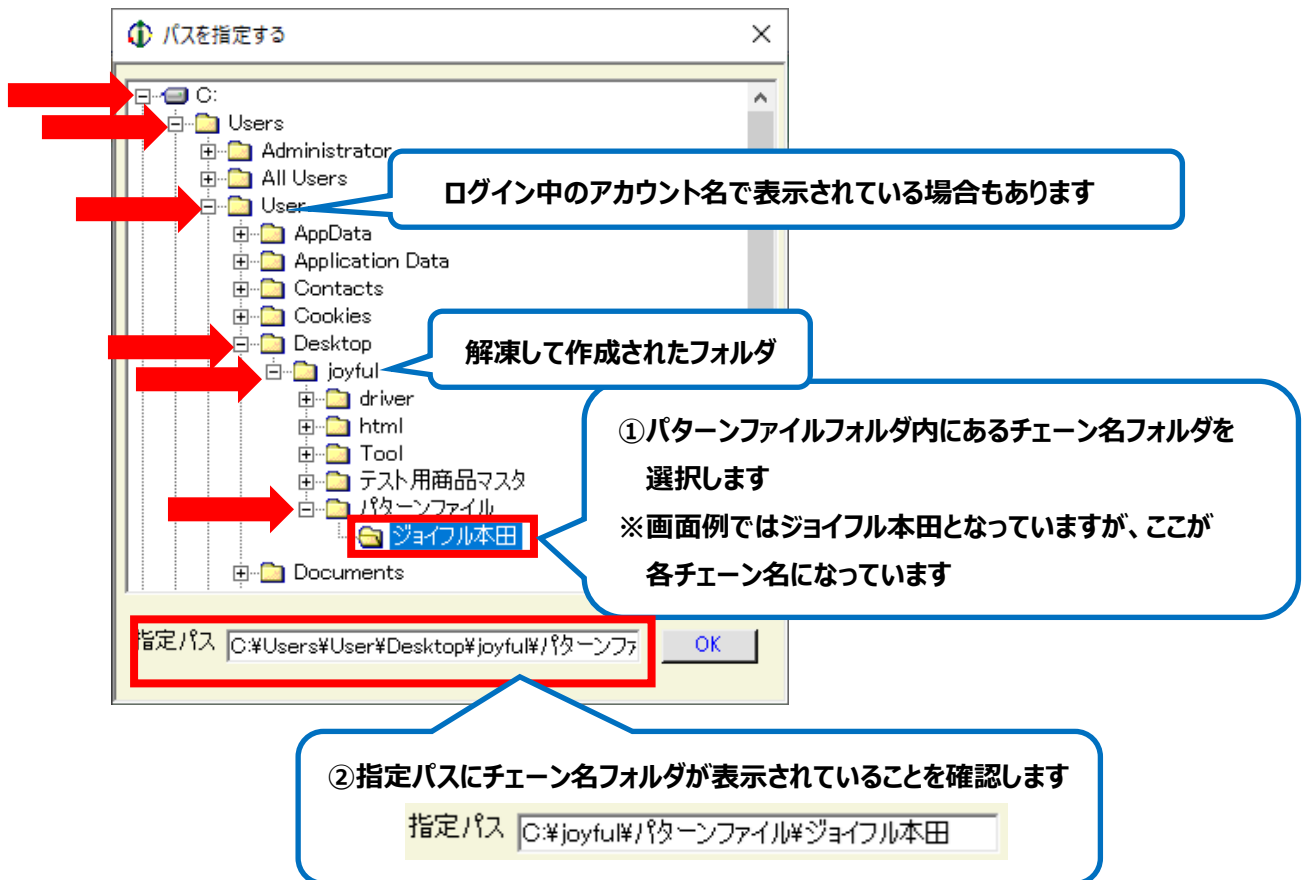


ii - 6 . 初期導入処理画面が表示されます。
設定ファイル登録ボタンをクリックします。

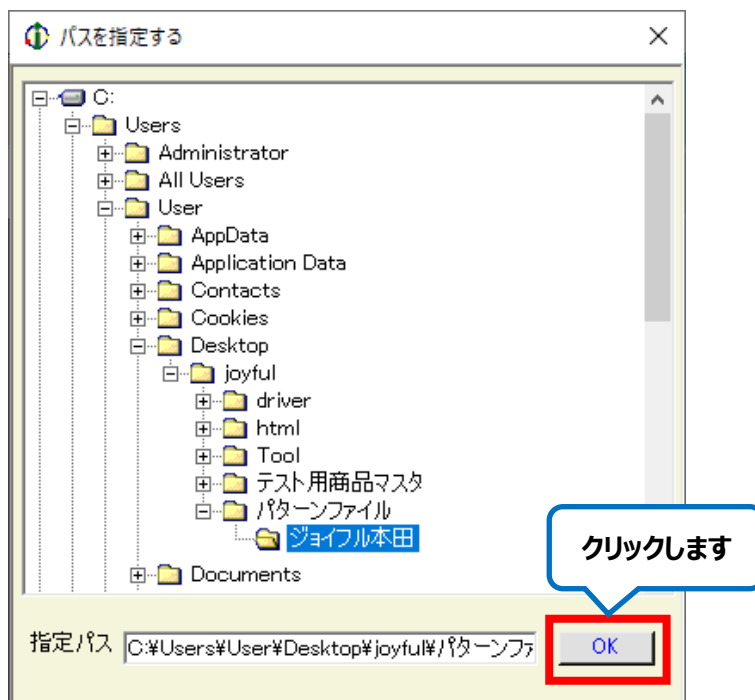


ii - 7. 「パスを指定する」画面が表示されます。

C:の+から順に展開していき ii -1 で解凍したフォルダ内を選択し「パターンファイル」→「チェーン名フォルダ」を選択します。



ii - 8. 「指定パス」選択後、OK ボタンをクリックします。

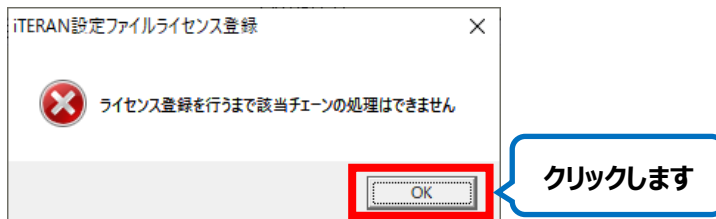


ii - 9 . 正常に登録が完了すると初期導入処理画面に戻ります。

閉じるボタンで画面を閉じます。



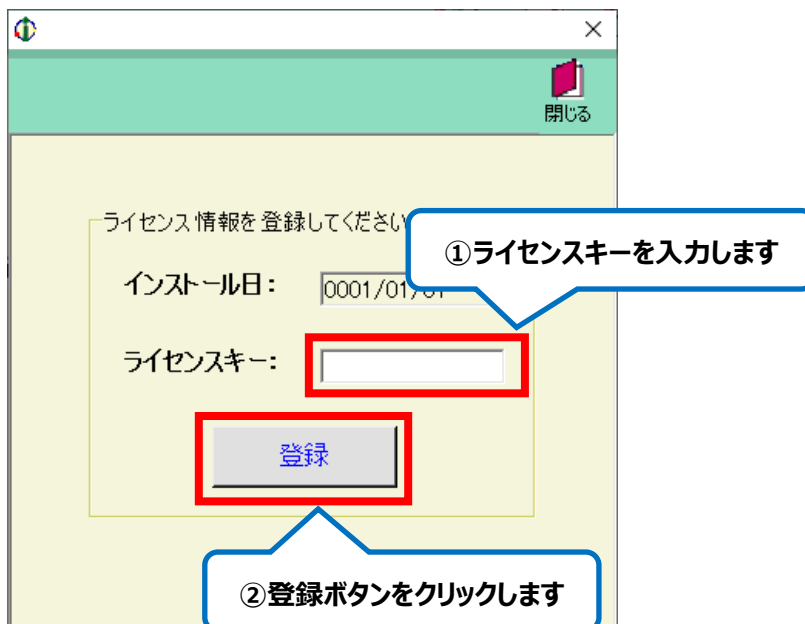
ii - 1 0 . 以下画面が表示される場合がありますが、問題はありませんので OK ボタンをクリックします。



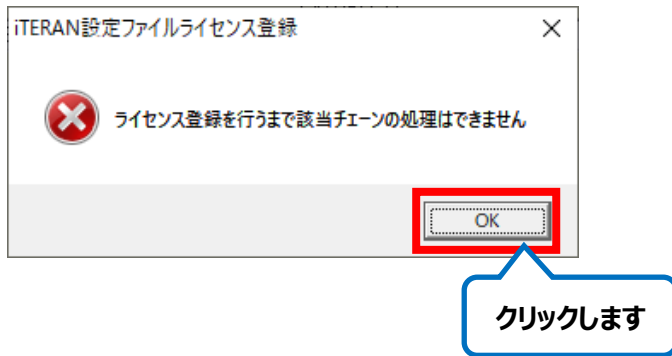
ii - 1 1 . ライセンスキー入力画面が表示されます。

ライセンス発行通知書に記載されているライセンスキーを入力後、登録ボタンをクリックします。

※ ライセンス発行通知書を紛失してしまった場合はサポートデスクまでご連絡ください。



- ii - 1 2. ライセンス登録後、以下画面が表示されることがありますが、問題はありませんので OK ボタンをクリックします。



- ii - 1 3. 登録したチェーンがチェーンコンボボックスに表示されます。



以上でパターンファイルの登録は完了になります。

複数のパターンファイルを登録する必要がある場合は、P28「4.パターンファイルを登録します」にお戻りください。

これでパターンファイルの登録が全て完了した場合は、P40「9.退避ファイルの復元」にお進みください。

9. 退避ファイルの復元 **【移行先 PC で操作】**

P17「7.退避ファイルを移行先 PC に移動」でデスクトップに移動した退避ファイルを、移行先 PC の iTERAN/AE に復元します。

1. iTERAN/AE を起動します。



※以下のような非 BMS 対応システム用の TOP 画面が表示される場合は、チェーンコンボボックスで「BMS 対応システム」を選択してください。

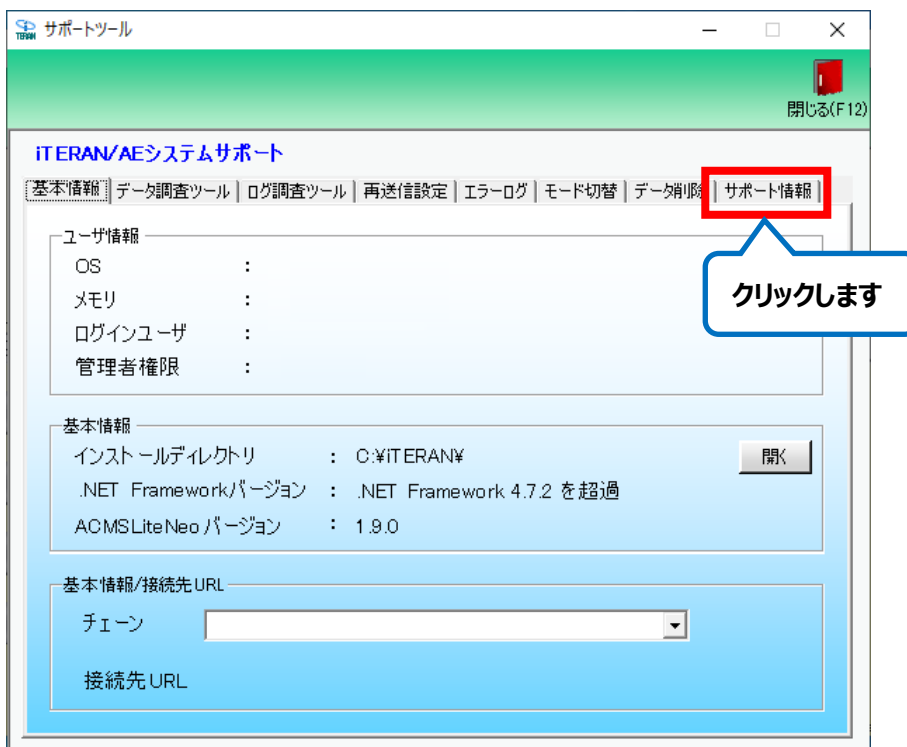


2. 「システム情報」ボタンをクリックします。

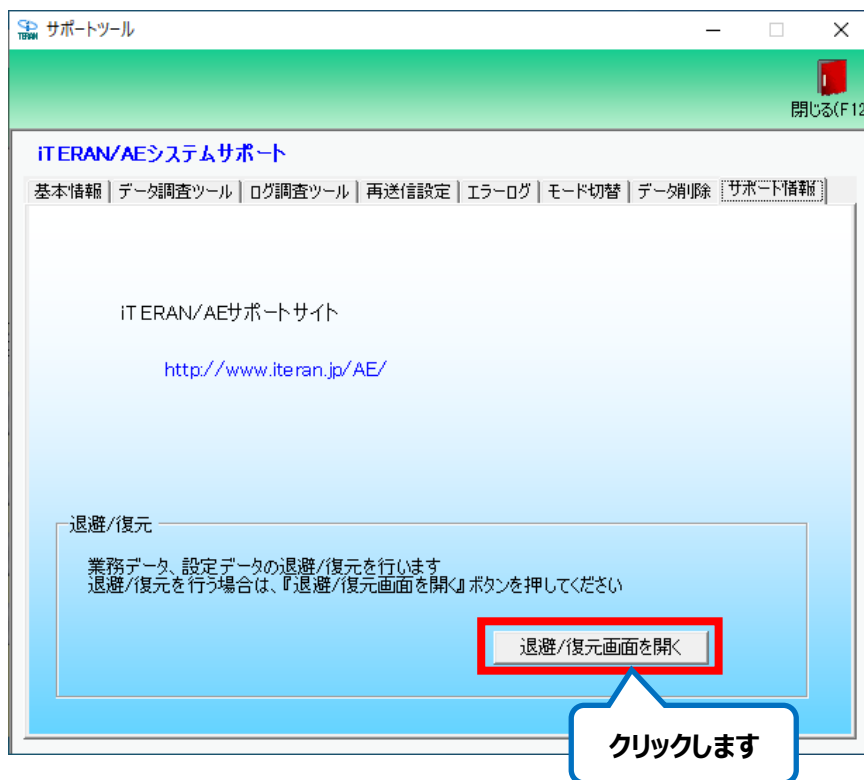


3. サポートツール画面が表示されます。

「サポート情報」タブをクリックします。

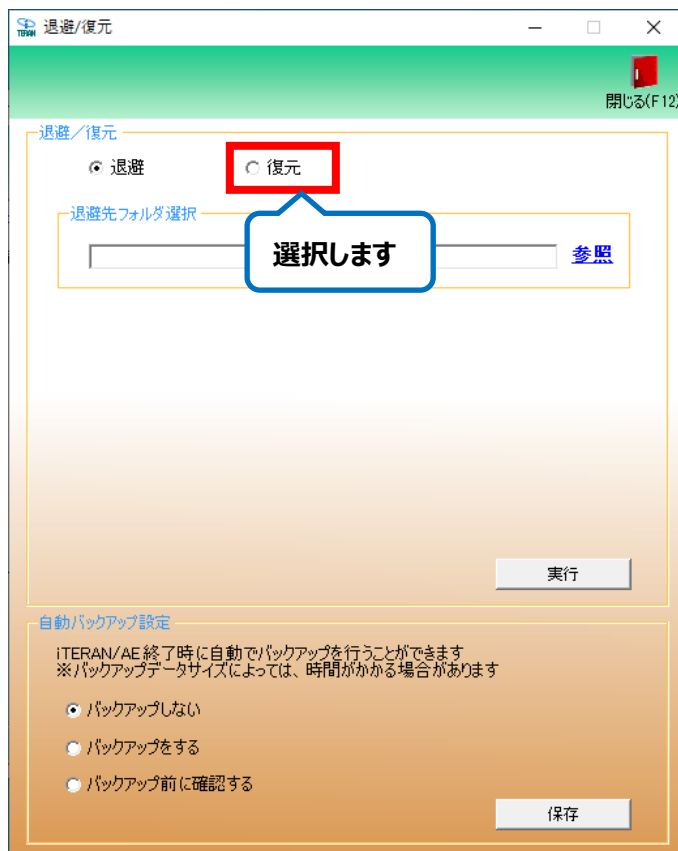


4. 「退避/復元画面を開く」ボタンをクリックします。

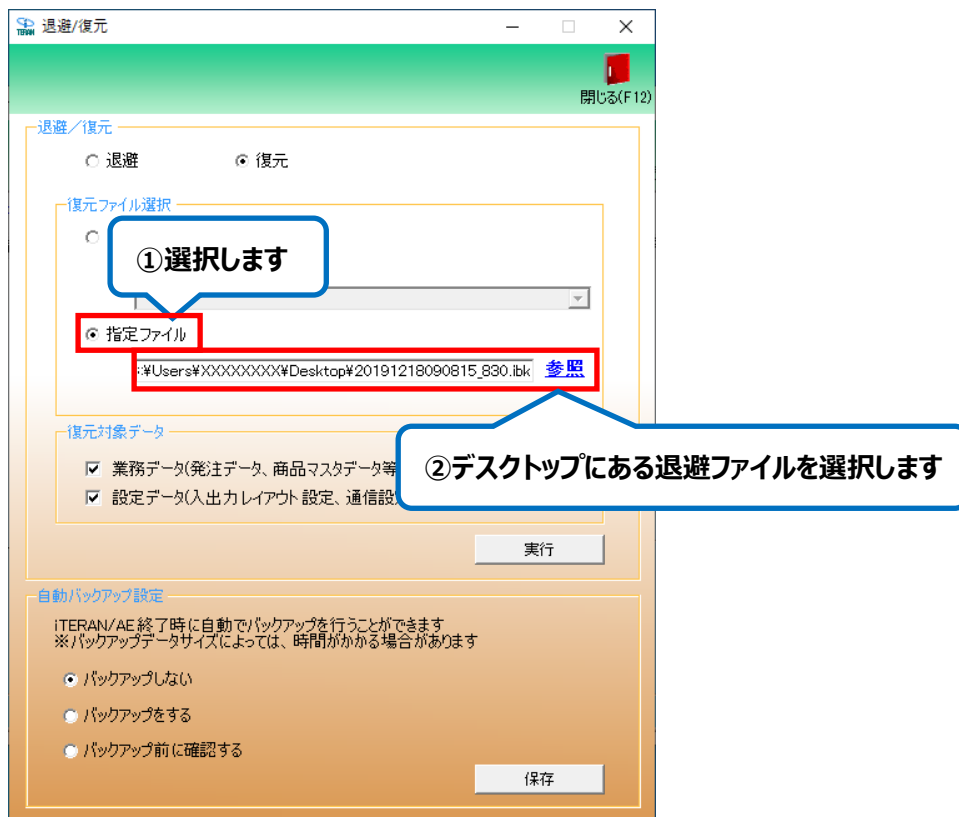


5. 退避復元画面が表示されます。

「復元」ラジオボタンを選択します。

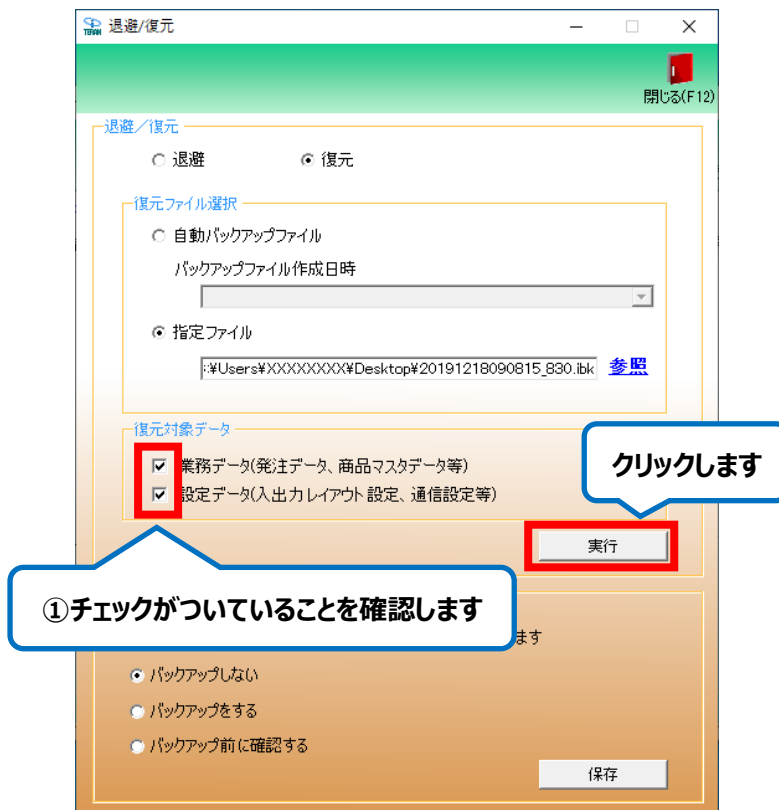


6. 「指定ファイル」ラジオボタンを選択し、P17「7.退避ファイルを移行先 PC に移動」でデスクトップに移動した退避ファイルを選択します。

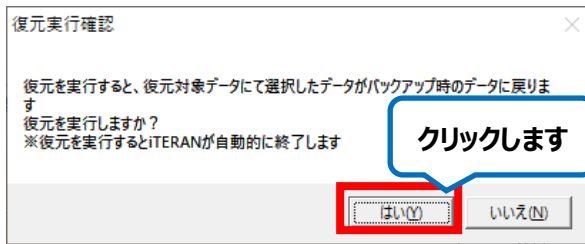


7. 「実行」ボタンをクリックし、復元を開始します。

※ 復元対象データのチェックはどちらもついた状態にしておいてください。



8. 「はい」をクリックします。

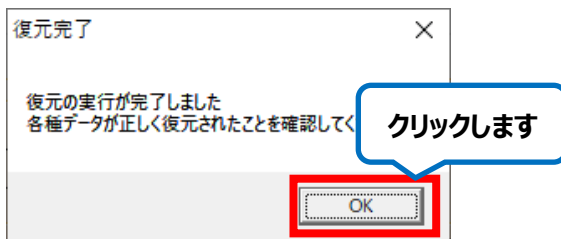


9. 復元処理が開始されます。しばらくお待ちください。

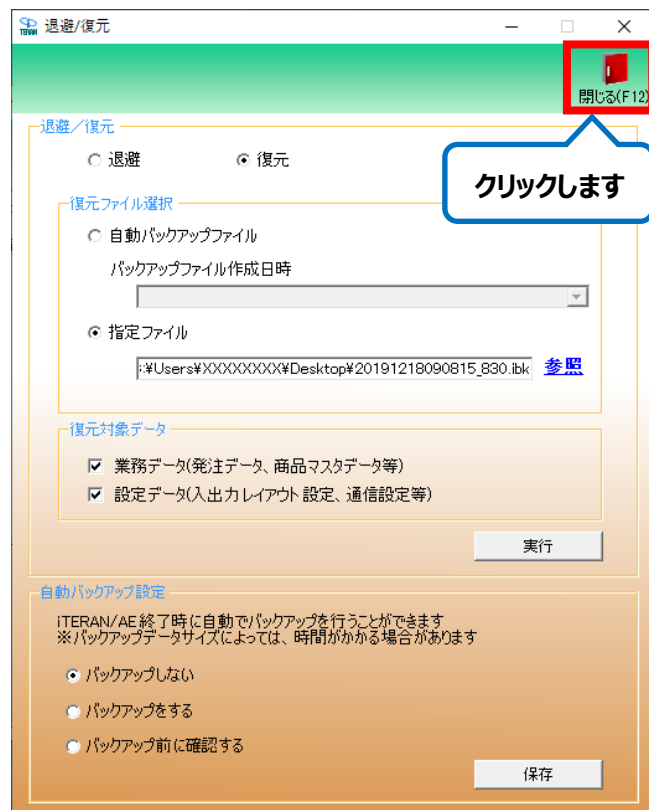
※画面が固まったようになる場合がありますが、復元処理は行われていますので、PCを強制終了せずにそのままお待ちください。

※復元するデータのサイズによっては数時間かかる場合があります。

10. 「OK」をクリックします。



11. 「閉じる」ボタンをクリックし、退避/復元画面を終了します。



■ 管理者権限不要設定について

移行先 PCにて 管理者権限を持たないユーザでご利用したい場合は復元処理終了後に以下の手順書にて管理者権限不要設定を行ってください。

<http://www.iteran.jp/download/manual/NoAdminSetting.pdf>

※この作業はご利用の PC を管理者権限のあるユーザ ID でご利用できない場合にのみ実施してください。

ユーザ ID の権限について不明の場合は御社のシステム管理者にお問い合わせください。

以上で復元処理は完了になります。引き続き、P45「10.データ移行結果の確認」にお進みください。

10. データ移行結果の確認 **【移行元 PC → 移行先 PC で操作】**

10-1. 業務データの確認

発注データ、出荷データ等が正常に移行元 PC から移行先 PC に移行されたことを確認します。

確認方法はパターンファイル毎に異なりますので、それぞれ該当の方法でご確認ください。

※ 複数のパターンファイルをご利用の場合は、全パターンファイルにおいてご確認ください。

- ・ 7&i 生鮮外業務パターンファイル
- ・ イオン(BMS1.3)パターンファイル
- ・ イズミパターンファイル
- ・ メガスーツパターンファイル
- ・ ヨークマートパターンファイル
- ・ ヨークベニマルパターンファイル
- ・ Olympic グループパターンファイル
- ・ 日生協 BMS パターンファイル
- ・ (新) ダイエーパターンファイル
- ・ マックスバリュ西日本パターンファイル

⇒P48 【確認項目】①、②、④、⑥、⑦、⑪、⑭、⑯をご確認ください。

- ・ コープきんき店舗発注パターンファイル
- ・ コープきんき無店舗発注パターンファイル

⇒P48 【確認項目】①、②、⑤、⑪、⑬、⑮をご確認ください。

- ・ コープこうべパターンファイル

⇒P48 【確認項目】①、②、④、⑧をご確認ください。

- ・ 西友パターンファイル

⇒P48 【確認項目】①、③、④、⑯ご確認ください。

- ・ コープデリパターンファイル
- ・ パルシステムパターンファイル

⇒P48 【確認項目】①、②、⑪、⑯ご確認ください。

- ・ アークランドサカモトパターンファイル

⇒P48 【確認項目】①、②、④、⑦、⑪、⑯ご確認ください。

必ず確認・実施
お願いします！

- ・ [コープこうべ【宅配】パターンファイル](#)

⇒P48 【確認項目】①、②、⑤、⑯ご確認ください。

- ・ [ジーフトパターンファイル](#)

⇒P48 【確認項目】①、②、④、⑪、⑭、⑯ご確認ください。

- ・ [田原屋 B M S パターンファイル](#)

⇒P48 【確認項目】①、②、⑦、⑪、⑯ご確認ください。

- ・ [JX 手順_TF6G 接続限定用パターンファイル](#)
- ・ [JX 手順_TF6G・他社 EDI 用パターンファイル](#)

⇒P48 【確認項目】①、⑰ご確認ください。

- ・ [大阪いずみ（共同購入）パターンファイル](#)
- ・ [大阪いずみ（店舗）パターンファイル](#)

⇒P48 【確認項目】①、②、⑪、⑯ご確認ください。

- ・ [ジョイフル本田パターンファイル](#)

⇒P48 【確認項目】①、⑥、⑨、⑩、⑪、⑫、⑮ご確認ください。

【注意事項】

移行元 PC と移行先 PC で表示される内容が異なる場合は業務データの移行が正常に行われていない可能性があります。
そのままの状態ですべてサポートデスクまでご連絡ください。



【確認項目】

各項目で確認を行った結果正常に移行できていないことが判明した場合は
P50 から解説している代替手段でデータ移行をやり直してから再度確認を行ってください。

①利用会社

- ・移行元 PC と移行先 PC の iTERAN/AE を起動します。
- ・移行元 PC と移行先 PC で利用会社名が同じことを確認します。

②受注（パターン1）

- ・移行元 PC と移行先 PC の iTERAN/AE を起動し、受注/出荷業務メニュー内の「受注一覧画面」を開きます。
※コープこうべパターンファイルは、受注/納入予定業務メニュー内の「受注一覧画面」を開きます。
- ・移行元 PC と移行先 PC で同じ条件を指定して表示される受注データが同じことを確認します。

③集計表

- ・移行元 PC と移行先 PC の iTERAN/AE を起動し、受注/出荷業務メニュー内の「集計表一覧画面」を開きます。
- ・移行元 PC と移行先 PC で同じ条件を指定して表示される集計表データが同じことを確認します。

④受領

- ・移行元 PC と移行先 PC の iTERAN/AE を起動し、受領業務メニュー内の「受領一覧画面」を開きます。
※イズミ、イオン（BMS1.3）、ジーフットパターンファイルは、受領/返品業務メニュー内の「受領返品一覧画面」を開きます。
※コープこうべパターンファイルは、検品受領/仕入計上メニュー内の「検品受領一覧画面」を開きます。
- ・移行元 PC と移行先 PC で同じ条件を指定して表示される受領データが同じことを確認します。

⑤返品

- ・移行元 PC と移行先 PC の iTERAN/AE を起動し、返品業務メニュー内の「返品一覧画面」を開きます。
※コープきんき店舗発注&無店舗発注パターンファイルは、返品/売掛業務メニュー内の「返品一覧画面」を開きます。
- ・移行元 PC と移行先 PC で同じ条件を指定して表示される返品データが同じことを確認します。

⑥請求

- ・移行元 PC と移行先 PC の iTERAN/AE を起動し、請求/支払業務メニュー内の「請求予定作成画面」を開きます。
※ジョイフル本田、ホンダ産業パターンファイルは、請求/支払業務メニュー内の「請求データ作成画面」を開きます。
- ・移行元 PC と移行先 PC で同じ条件を指定して表示される請求データが同じことを確認します。

⑦支払

- ・移行元 PC と移行先 PC の iTERAN/AE を起動し、請求/支払業務メニュー内の「支払一覧画面」を開きます。

- ・移行元 PC と移行先 PC で同じ条件を指定して表示される支払データが同じことを確認します。

⑧日配特売

- ・移行元 PC と移行先 PC の iTERAN/AE を起動し、日配特売業務メニュー内の「特売企画一覧画面」を開きます。
- ・移行元 PC と移行先 PC で同じ条件を指定して表示される日配特売データが同じことを確認します。

⑨受注（パターン2）

- ・移行元 PC と移行先 PC の iTERAN/AE を起動し、受注業務メニュー内の「各種帳票出力画面」を開きます。
※ジョイフル本田、ホンダ産業パターンファイルは、受注業務メニュー内の「受信プループリスト画面」を開きます。
※田原屋パターンファイルは、受注業務メニュー内の「受注プループリスト画面」を開きます。
- ・受信日コンボボックスに表示される日付が移行元 PC と移行先 PC で同じことを確認します。

⑩仕入計上（仕入実績）

- ・移行元 PC と移行先 PC の iTERAN/AE を起動し、仕入計上業務（仕入実業務）メニュー内の「仕入計上データ照会（仕入実績データ照会）画面」を開きます。
- ・移行元 PC と移行先 PC で同じ条件を指定して表示される仕入計上（仕入実績）データが同じことを確認します。

⑪マスタ管理

- ・移行元 PC と移行先 PC の iTERAN/AE を起動し、マスタ管理（マスタメンテナンス）メニューを開きます。
- ・移行元 PC と移行先 PC で各マスタ画面を開き、登録内容が同じことを確認します。

⑫自動採番

- ・移行元 PC と移行先 PC の iTERAN/AE を起動し、運用保守業務メニュー内の「環境定義メンテナンス画面」から「自動採番」タブを開きます。
- ・移行元 PC と移行先 PC で登録内容が同じことを確認します。

⑬テスト区分（パターン1）

- ・移行元 PC と移行先 PC の iTERAN/AE を起動し、運用保守業務メニュー内の「環境定義メンテナンス画面のテスト区分定義のタブ」を開きます。
- ・移行元 PC と移行先 PC で設定内容が同じことを確認します。

⑭テスト区分（パターン2）

- ・移行元 PC と移行先 PC の iTERAN/AE を起動し、各種設定業務メニュー内の「テスト区分設定画面」を開きます。
- ・移行元 PC と移行先 PC で設定内容が同じことを確認します。

⑮入出力レイアウト設定（パターン1）

- ・移行元 PC と移行先 PC の iTERAN/AE を起動し、運用保守業務メニュー内の

「入出力レイアウト設定画面」を開きます。

- ・移行元 PC と移行先 PC でご利用しているデータ種毎の設定内容が同じことを確認します。

⑩入出力レイアウト設定（パターン2）

- ・移行元 PC と移行先 PC の iTERAN/AE を起動し、各種設定業務メニュー内の

「入出力レイアウト設定画面」を開きます。

- ・移行元 PC と移行先 PC でご利用しているデータ種毎の設定内容が同じことを確認します。

⑪ファイル出力

- ・移行元 PC と移行先 PC の iTERAN/AE を起動し、「ファイル出力画面」を開きます。

- ・移行元 PC と移行先 PC で受信したデータ種、受信日時が表示が同じことを確認します。

【復元失敗時の代替手段：フォルダ移行】

移行用のデータを USB メモリや共有フォルダ等を利用して移行先 PC に移動します。

※本手順書では USB メモリを利用して移行する方法を解説します。

適宜お客様のご利用になるデータの移動手段に置き換えてください。

※対象のデータは以下のフォルダです。

- ・「C:¥iTERAN¥conf」フォルダ
- ・「C:¥iTERAN¥mdb」フォルダ
- ・「C:¥iTERAN¥ACMSLiteNeo¥Settings」フォルダ

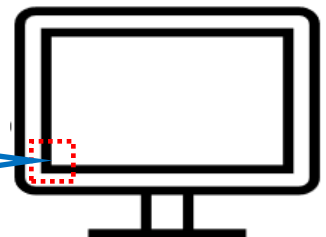
※iTERAN/AE を閉じた状態で実施してください。

★ 1～8 までは移行元の PC にて作業を行ってください。

1. USB メモリを移行元 PC にセットします。
2. PC 画面左下にある Windows マーク（スタートボタン）を右クリックします。



このあたりに、あります

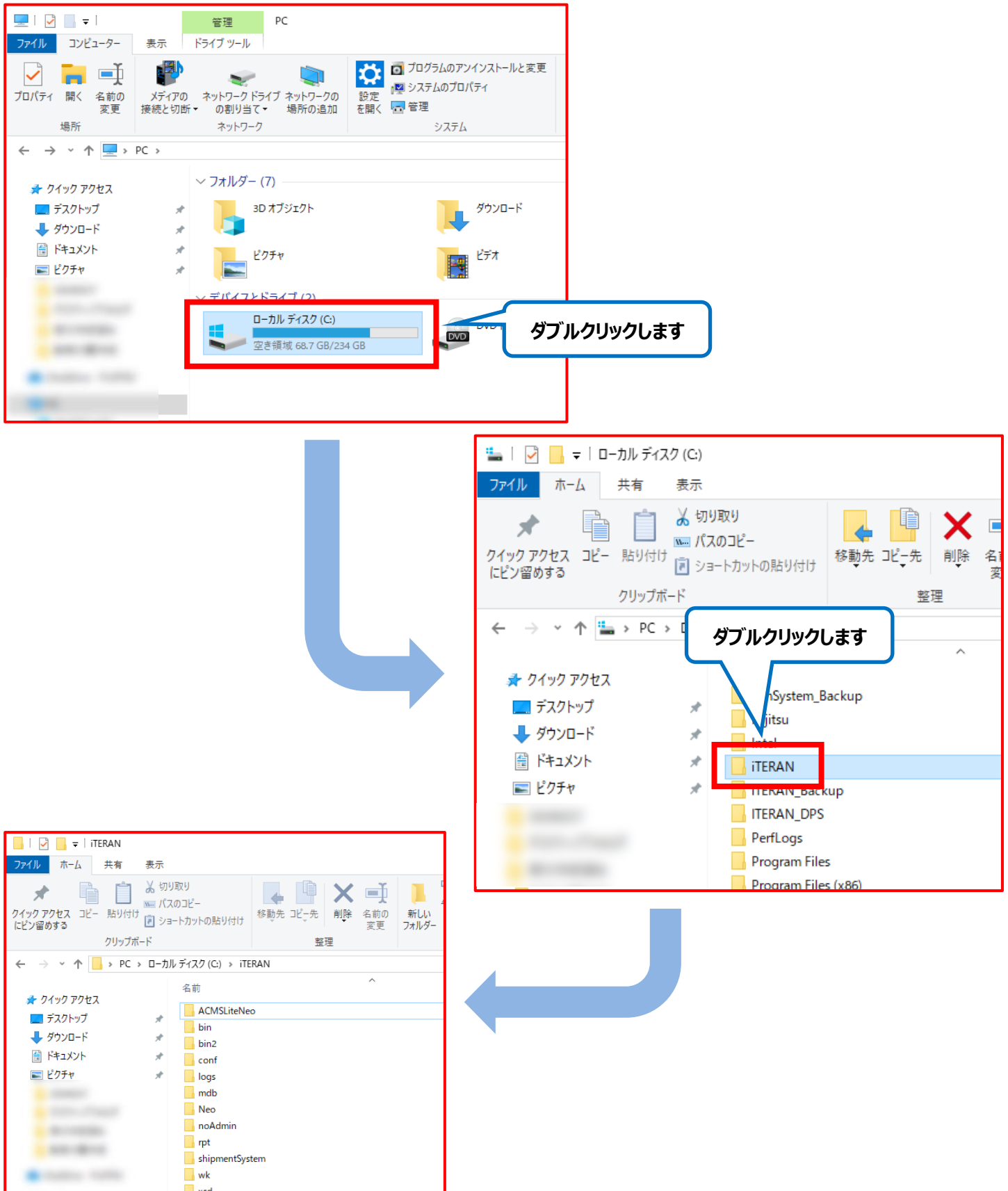


3. 右クリックメニューから「エクスプローラー」をクリックしエクスプローラーを開きます。
エクスプローラーが開いたら画面左側のツリーから「PC」をクリックします。

The image shows a Windows Start menu on the left with 'エクスプローラー(E)' highlighted in a red box. A blue arrow points from this box to the File Explorer window on the right. In the File Explorer window, the 'PC' item in the left-hand navigation pane is highlighted in a red dashed box. A black arrow points from this box to a zoomed-in view of the File Explorer navigation pane on the right, where 'PC' is again highlighted in a red dashed box with a blue callout bubble saying 'クリックします' (Click).

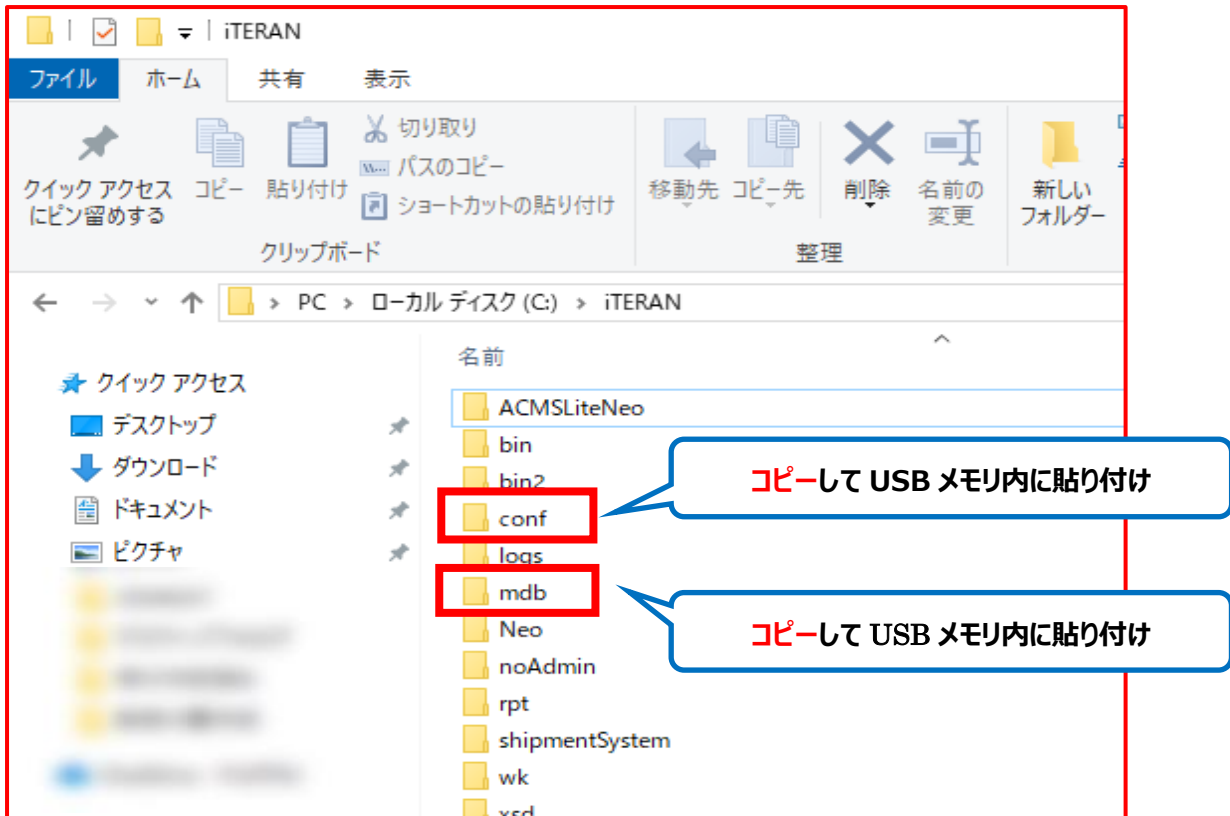
4.画面内に表示された「Cドライブ」をダブルクリックで開き、さらに「iTERAN」フォルダをダブルクリックで開きます。

※Cドライブの名前はPCにより異なりますが名前の後ろに「(C:)」とついているものがCドライブです。

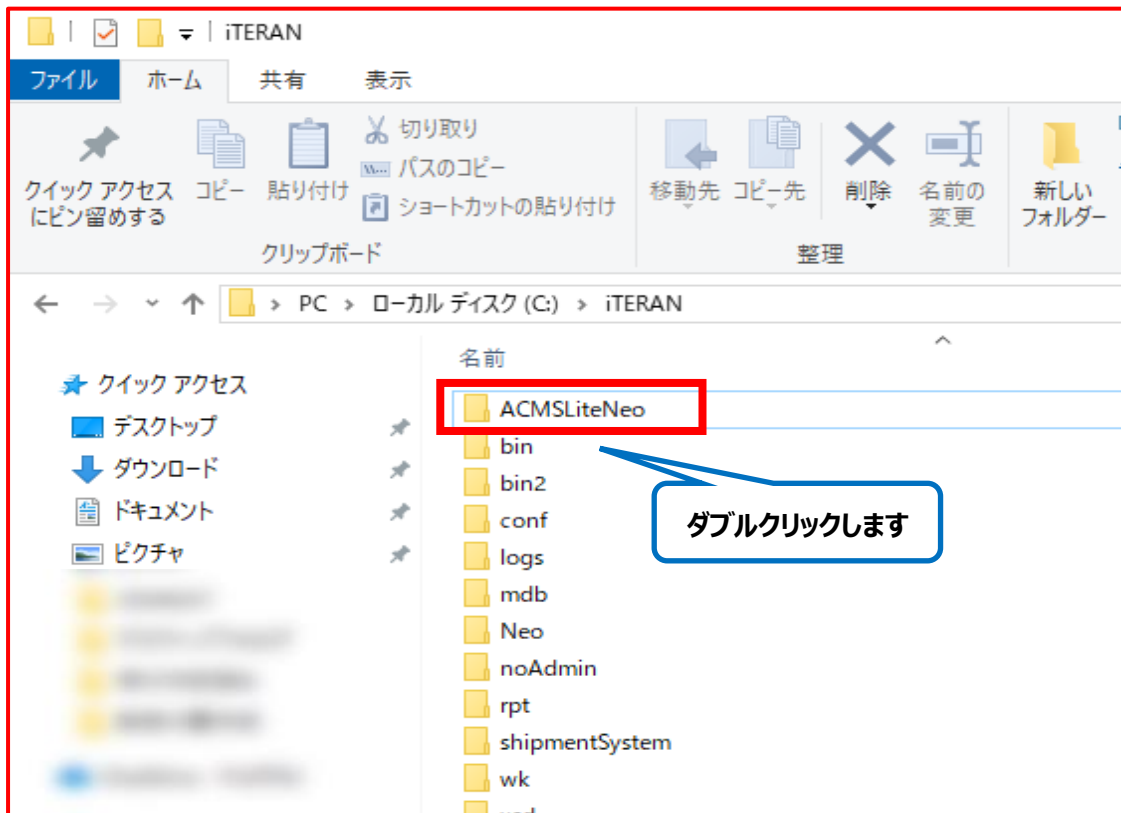


5.表示された画面内にある「conf」フォルダと「mdb」フォルダをそれぞれ**コピー**して USB メモリ内に貼り付けます。

※必ず**コピー**して貼り付けるようにしてください。**切り取り**して貼り付けると移行元の iTERAN が動作しなくなりますのでご注意ください。

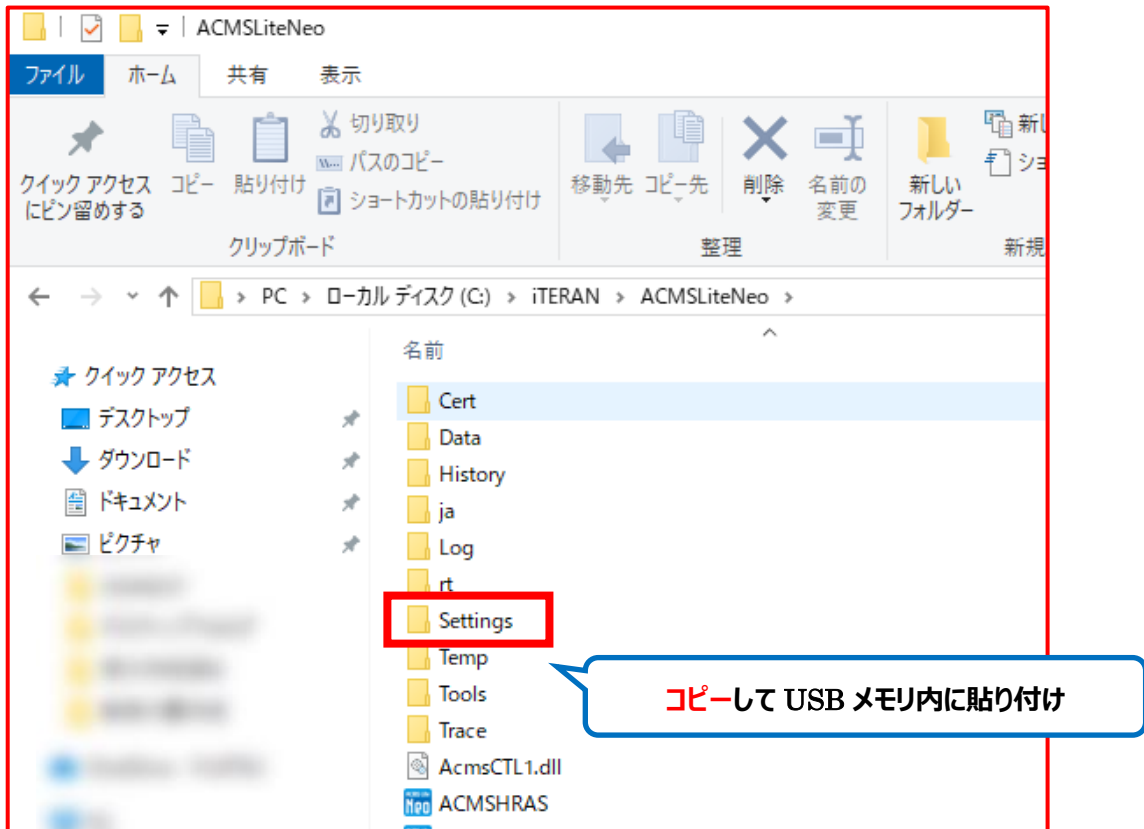


6.5と同じ画面内にある「ACMSLiteNeo」フォルダをダブルクリックで開きます。



7. 表示された画面内の「Settings」フォルダを**コピー**して USB メモリ内に貼り付けます。

※必ず**コピー**して貼り付けるようにしてください。**切り取り**して貼り付けると移行元の iTERAN が動作しなくなりますのでご注意ください。



8. USB メモリを移行元の PC から取り外します。

★フォルダ移行のために移行元 PC で行う作業は以上です。

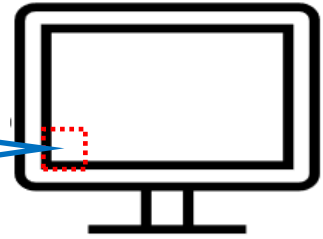
9 以降の作業は移行先 PC で作業を行ってください。

9.1～8 で移行用のデータをコピーした USB メモリを移行先 PC にセットします。

10. PC 画面左下にある Windows マーク（スタートボタン）を右クリックします。



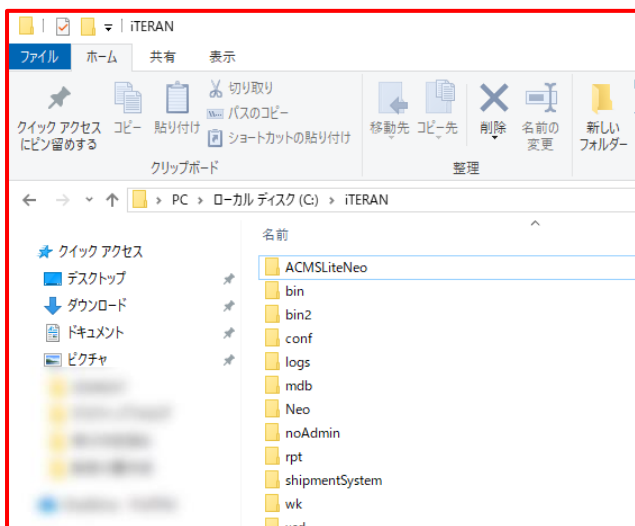
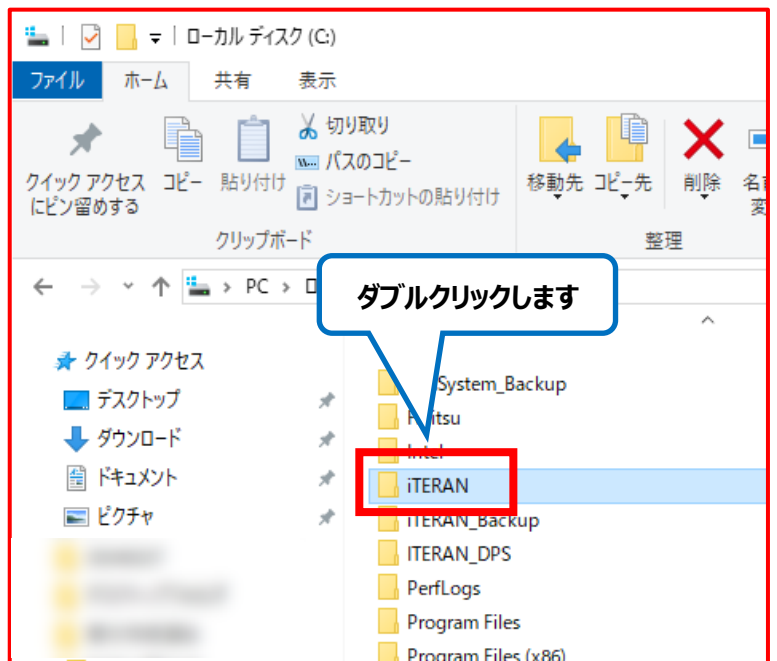
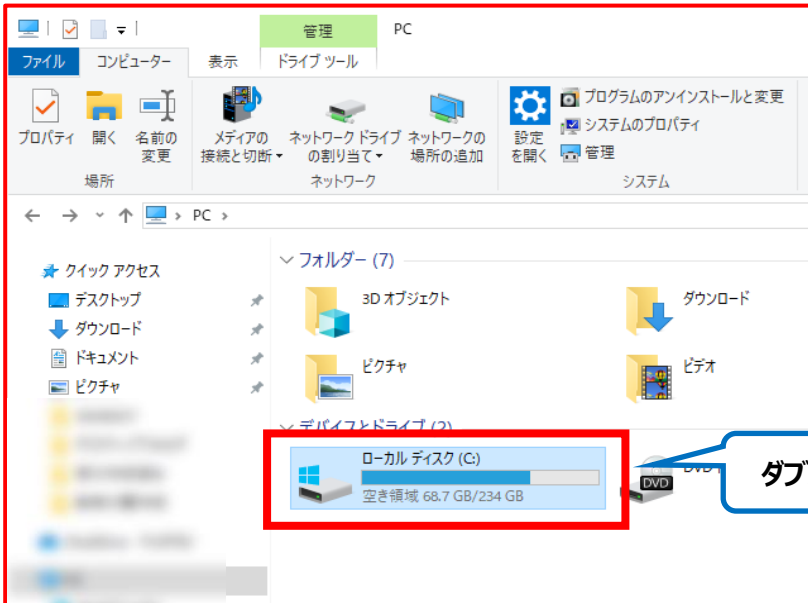
このあたりに、あります



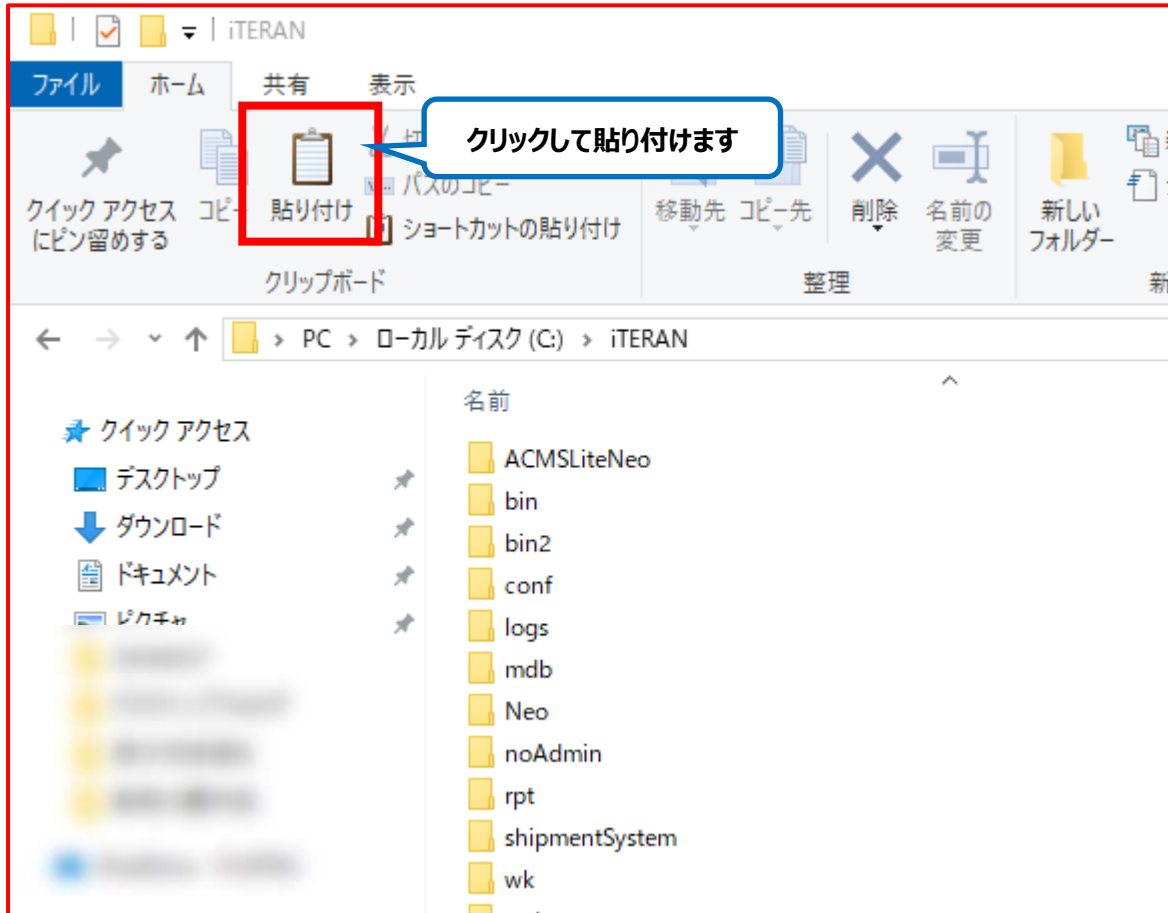
11. 右クリックメニューから「エクスプローラー」をクリックしエクスプローラーを開きます。
エクスプローラーが開いたら画面左側のツリーから「PC」をクリックします。

The screenshot illustrates the process of opening File Explorer to the PC view. On the left, the Windows Start menu is open, with the 'エクスプローラー(E)' (File Explorer) option highlighted in a red box and a blue callout bubble saying 'クリックします' (Click). A blue arrow points from this menu item to the File Explorer window. The File Explorer window shows the 'PC' view selected in the left-hand navigation pane, also highlighted with a red dashed box and a black arrow. A black arrow points from the 'PC' view to a zoomed-in view of the navigation pane on the right, where the 'PC' icon is highlighted with a blue callout bubble saying 'クリックします' (Click).

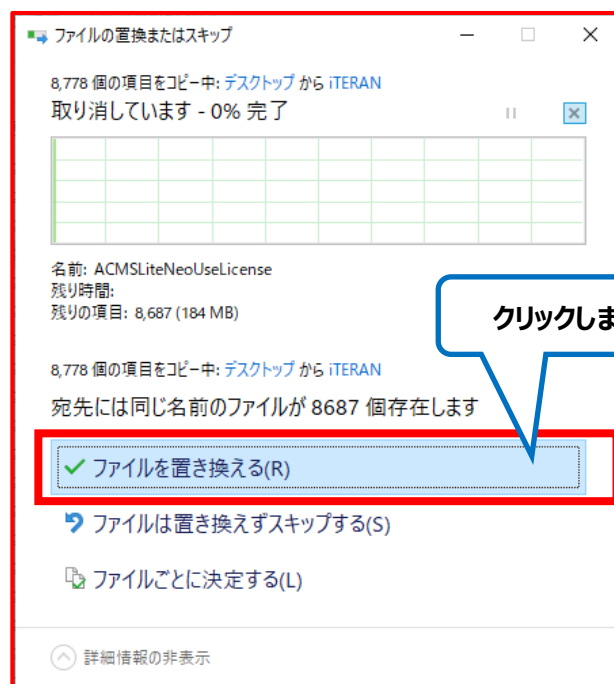
12. 画面内に表示された「Cドライブ」をダブルクリックで開き、さらに「iTERAN」フォルダをダブルクリックで開きます。
 ※Cドライブの名前はPCにより異なりますが名前の後ろに「(C:)」とついているものがCドライブです。



- 13.USB メモリに保存されている「conf」フォルダをコピーし、
12 で開いた画面の「貼り付け」ボタンをクリックして貼り付けます。

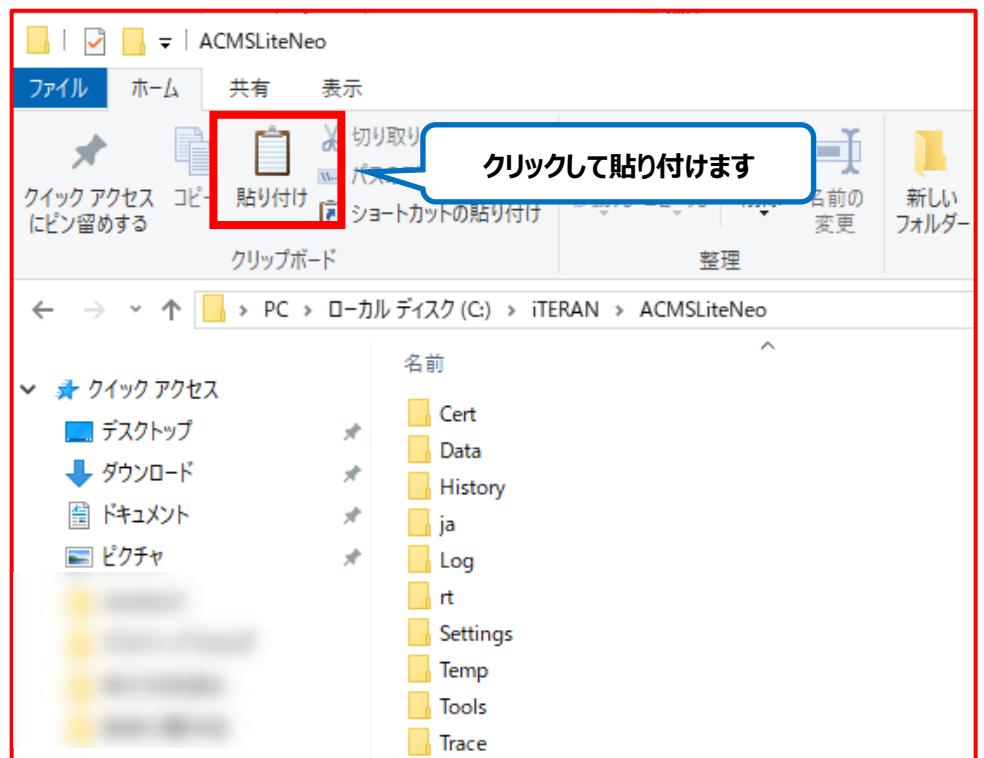
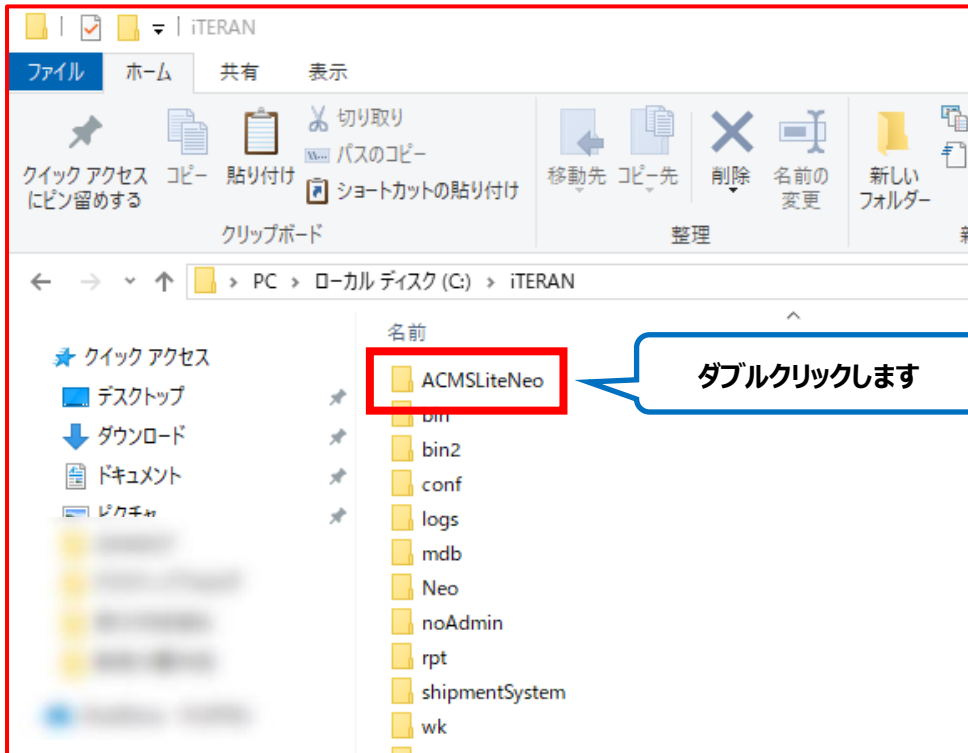


- ※「宛先には同じ名前のファイルが●●個存在します。」と表示されたら
「**ファイルを置き換える**」を選択してください。



14.13と同様に、USBメモリに保存されている「mdb」フォルダをコピーし、
12 で開いた画面の「貼り付け」ボタンをクリックして貼り付けます。

15.USBメモリに保存されている「Settings」フォルダをコピーし、
12 で開いた画面の「ACMSLiteNeo」フォルダをダブルクリックで開いたあと、「貼り付け」ボタンをクリックして
貼り付けます。



以上でフォルダ移行作業は完了となります。P47 に戻り業務データの移行状況の確認を行ってください。

1 0-2. 設定データの確認

通信設定が正常に移行元 PC から移行先 PC に移行されたことを確認します。
 確認方法は全パターンファイル共通になりますので、以下方法でご確認ください。

※複数のパターンファイルをご利用の場合は、全パターンファイルにおいてご確認ください。

⇒移行先 PC の iTERAN/AE を起動してデータ受信を行います。

データが正常に受信できた、または「受信データがありませんでした」と表示されれば問題ありません。

必ず確認・実施
 お願いします！

【注意事項】

- ・通信エラー等が発生する場合は正常に設定データ移行が行われていない可能性があります。
 そのままの状態をサポートデスクまでご連絡ください。
- ・移行元 PC でスケジューラをご利用だった場合は移行先 PC の iTERAN/AE にてスケジューラ設定の確認を行ってください。

以上でデータ移行作業は完了になりますが、移行元 PC と移行先 PC の 2 台で iTERAN/AE を利用した場合はデータ不整合が起きてしまうため、必ず P60「12.移行元 PC の iTERAN/AE アンインストール」をご確認の上、ご対応をお願い致します。

※スケジューラをご利用の場合は移行元 PC のスケジューラは『起動しないように』設定を変更してください。

移行元 PC でスケジューラがデータを受信してしまうと、移行先 PC でデータが受信できなくなってしまう。

1 0-3. ファイル入出力パスが変更になる場合

移行元 PC で利用していたファイルの入出力パス（入出力場所）が移行先 PC にて変更となる場合は各ファイル入出力画面にて設定変更を行ってください。

※移行元 PC から出力場所のパス変更がない場合は設定変更する必要はありません。

移行元 PC にてネットワーク上の場所を入出力場所として指定していた場合は、移行先 PC でも同様のパスにアクセスができることをご確認ください。

1 1. 伝票用プリンタの設定 **【移行先 PC で操作】**

以下の伝票用プリンタ導入ガイドをご確認頂き、全チェーンのプリンタの設定を行ってください。

伝票を出力しない場合、または連続紙での伝票を印刷しない場合は以下設定は不要です。

★伝票用プリンタ導入ガイド

・BMS 対応システム

http://www.iteran.jp/download/manual/denpyoPrintManBMS_v24.pdf

・非 BMS 対応システム

http://www.iteran.jp/download/manual/denpyoPrintManNoBMS_v13.pdf

1 2. 移行元 PC の iTERAN/AE アンインストール **【移行元 PC で操作】**

移行完了後、1 週間ほど（※）移行先 PC で運用を行ってください。

特に問題がでないようであれば移行元 PC の iTERAN/AE のアンインストールを行います。

「プログラムのアンインストール」から iTERAN/AE をアンインストールしてください。

※正常に移行できていなかった場合に備え、必ず 1 週間程度は移行先 PC で運用を行った後、移行元 PC の iTERAN/AE のアンインストールを行ってください。

ご注意

- ・ 本製品の一部または全部を弊社の書面による許可なく複写・複製することは、その形態を問わず禁じます。
- ・ 本製品の内容・仕様は訂正・改善のため予告なく変更することがあります。
- ・ Microsoft、Windows10、11、.NET Framework は 米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ 記載されている会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

iTERAN／AE

Copyright© 富士通 Japan 株式会社 2024